

目次

- 1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況 . . . p. 1
- 2 人材需要の動向等社会の要請 . . . p. 7

学生の確保の見通し等を記載した書類

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

1) 家政学部管理栄養士養成課程

・入学定員設定の考え方

本課程の志願者数は近年、若干の減少は見られるものの、平成 23 年度から 27 年度の 5 年間の実質倍率（受験者数／合格者数）の平均は 7.9 倍であり、非常に高い倍率を示している（資料 1）。これは、入学志願者の志望校検討の重要な項目のひとつとして管理栄養士国家試験の合格率が高く、就職に有利であることがあげられる（高校生の進路選択に関する調査「進学センサス 2013」：株式会社リクルートマーケティングパートナーズ）。本課程の管理栄養士国家試験結果は高い受験合格率だけでなく、現役学生の合格者数も平成 24 年度 129 人（卒業生数 140 人）、平成 25 年度 164 人（卒業生数 178 人）、平成 26 年度 150 人（卒業生数 161 人）であり、多くの管理栄養士を輩出していることも評価されている要因である。そのことから安定的に志願者が確保できると考え、入学定員を 140 人から 150 人とし、3 年次編入学定員の 20 人については、優秀な学生の確保ときめ細かな教育を可能とし、同時に教育課程、施設等への影響を最小限とするため減員して 10 人とする。このことによって、本課程のコンセプトである幅広いフィールドで活躍できる人材を育てるために 1 年次から目指している教育に対応するべく学生を多く確保し、より多くの質の高い人材を輩出するとともに、地域社会の要請に応え貢献することができると考える。さらに、この変更により、栄養士法施行規則に定める「同時に授業を行う学生又は生徒の数は、おおむね 40 人であること。」を変えるものではなく、大学設置基準別表第一で定める専任教員数が 9 人に対して 24 人を配置していることから、教育の質を充分、確保できているものと判断できる。

・定員を充足する見込

本課程は、昭和 43（1968）年に設置され、40 年以上に亘り幅広いフィールドで活躍できる人材を輩出してきている。その間、歩留率予測の誤りによる充足未達を除き、常に定員は充足され、入学定員超過率も平成 23 年度から 27 年度の 5 年間の平均が 1.05 倍となっており、安定的に入学者の確保が行われている（資料 1）。

これは、近年の資格志向が反映され、本課程の高い国家試験合格率、多数の合格者数の実績に対する評価の結果であると思われる。また、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針として、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）の延伸が示され、それに寄与する健康増進を担う人材として管理栄養士が掲げられている。（平成 24 年 7 月 10 日：厚生労働省告示第 430

号) このことから、今後、ますます管理栄養士資格取得者の需要が増えると予想され、近年の志願者数からみても、将来にわたり安定的に定員を確保できるものとする。

2) 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科

・入学定員設定の考え方

本学科の志願者数は近年、若干の減少が見られるものの、平成 23 年度から 27 年度の 5 年間の実質倍率（受験者数／合格者数）の平均が 8.2 倍を示しており、非常に高い倍率を示している（資料 1）。これは、本学科のコンセプトである栄養学・食品学・衛生学・調理学をベースに、アスリートをはじめ健康維持増進のための幅広い運動をする人々等に対する食事・栄養指導などの専門知識を得ることに受験生から強い興味を持たれているからと推測される。

国民の健康の増進を図るための健康増進法（平成 14 年 8 月 2 日施行）では、基本方針のひとつに食生活、運動、休養、飲酒、喫煙、歯の健康の保持その他の生活習慣に関する正しい知識の普及に関する事項（健康増進法第 7 条第 2 項第 6 号）が示されている。本学科の教育のポイントである『栄養学』をベースに運動や健康づくりに関連する知識を習得し、さまざまな現場で実習を重ねてスポーツ栄養士として活躍することができる者の養成が、まさしく健康増進法の基本方針にも合致するものであり、入学定員を 60 人から 80 人に増員する理由である。

なお、増員数を 20 人とした理由のひとつには、栄養士法施行規則に定める「同時に授業を行う学生又は生徒の数は、おおむね 40 人であること。」から、40 の倍率で、2 クラス 40 人体制を保持できる範囲に収まり、教育の質及び施設設備の観点からも教育環境が維持できると考え設定した。教育内容、教員必要人数、教室数などへの影響は発生しない。さらに、類似する近隣他大学の収容定員と比較しながら、学科の収支バランスを考慮し入学定員を 80 人とする（資料 2「類似する近隣の大学・学部・学科一覧」参照）。

・定員を充足する見込

本学科は、平成 21（2009）年に開設以来、多数の志願者を集めており志願倍率は常に好調を維持している（資料 1）。また、入学定員超過率も平成 23 年度から 27 年度の 5 年間の平均で 1.17 倍となっており安定的に入学者を確保している。

これは、本学科の特色である「運動生理学」や「スポーツ栄養学」など多彩なカリキュラムが用意され、栄養士資格と併せて健康運動実践指導者の受験資格を取得することなどで栄養指導と運動指導ができる人材を養成する、ということが入学志願者の希望に合致した結果と考えられる。

健康寿命の延伸が国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針として示され、アスリートへの栄養指導だけでなく、健康志向が高まる近年では、健康増進施設や福祉施設、個人の栄養指導など、フィールドは広まるばかりである

ことから入学定員を 60 人から 80 人に増員しても、将来にわたり安定的に定員を充足できるものとする。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要（資料 2）

本学は、家政学部管理栄養士養成課程及び健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の収容定員変更に伴い、入学意向を把握するため本学への進学希望が多く見込まれる近隣に所在する高等学校、または、神戸女子大学に進学実績のある高等学校を中心に 2 府 10 県（石川県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県）において、平成 29 年度の大学進学対象者である高校 2 年生の女子生徒を対象に、第三者機関である「一般財団法人日本開発構想研究所」を介してアンケートを実施し、定員充足の根拠となる客観的なデータを示した。

調査は、平成 27 年 11 月から平成 28 年 2 月の期間で行った。調査方法は、神戸女子大学に進学実績のある高等学校を中心に 189 校に対して「神戸女子大学入学定員の変更計画の概要」のリーフレットとアンケート用紙を送付し、対象者（高校 2 年生の女子）が教室で直接アンケート用紙に記入する方法で実施した。なお、アンケートの回答用紙は高校から第三者機関へ直接郵送してもらい、その集計も第三者機関が行った。

その結果、146 校 12,836 人から回答があり、そのうち 12,648 人から有効回答を得た。

①高校卒業後の進路について

回答者である高校 2 年生 12,648 人のうち、9,043 人（71.5%）が「大学進学」を希望しており、「短期大学進学」と回答した者 886 人（7.0%）と合わせて 9,929 人（78.5%）が高等教育機関への進学を希望している。さらに「専門学校進学」とした 1,866 人（14.8%）を合わせると 11,795 人（93.3%）が高等学校卒業後に進学を希望している。

②興味のある分野について

高等学校卒業後に進学を希望している 11,795 人のうち、興味のある分野を第 1 位から第 3 位まで質問したところ、第 1 位として「教育学・保育関係」を挙げた者が 1,949 人（16.5%）おり、1 番多い結果となった。「食物学・栄養学関係」は 908 人（7.7%）であり、「健康・スポーツ・体育学関係」は 295 人（2.5%）であった。

興味のある分野第 2 位では、「教育学・保育関係」を挙げた者が 1,327 人（11.3%）で最も多く、「食物学・栄養学関係」が 974 人（8.3%）、「健康・スポーツ・体育学関係」は、563 人（4.8%）であった。興味のある分野第 3 位においては、「無回答」が最も多く、「食物学・栄養学関係」は 1,004 人（8.5%）で、「健康・スポーツ・体育学関係」が 580 人（4.9%）であった。

興味のある分野第1位、第2位、第3位ともに「食物学・栄養学関係」は1,000人前後という結果から多くの者が志望していることがわかる。また、「健康・スポーツ・体育学関係」は約300人～約600人と「食物学・栄養学関係」と比較すると多くはないが、入学定員80人に対しては少ない人数とは言えないと考える。

③収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心について

高等学校卒業後に進学を希望している11,795人のうち、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科について「大いに興味・関心がある」と回答したのは384人(3.3%)である。「興味・関心がある」は601人(5.1%)、「すこし興味・関心がある」1,708人(14.5%)で、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」の合計は2,693人(22.9%)を示している。

④収容定員増を計画している課程、学科への受験意向について

「収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心について」にて「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」、「わからない」、「その他」と回答した6,883人に神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への受験意向を調査した結果、「受験してみたい」189人(2.7%)、「受験先として検討したい」243人(3.5%)、「受験先として検討するかもしれない」803人(11.7%)の合計1,235人(17.9%)を示している。

⑤収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について

「収容定員増を計画している課程、学科への受験意向について」にて神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への受験意向を示した1,235人と、「わからない」と回答した2,539人の合計3,774人に神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を調査した結果、「入学を希望する」が320人(8.5%)、「入学を検討する」が1,340人(35.5%)となり、合計1,660人(44.0%)が神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示している。

⑥入学を希望する課程、学科について

a) 入学を希望する課程、学科(第1希望)について

「収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」にて神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示した1,660人に入学を希望する課程、学科(第1希望)について調査した結果、「家政学部管理栄養士養成課程に入学したい」が1,010人(60.8%)と最も多く、次

いで「健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい」473人(28.5%)、「いずれの学科でもよい」156人(9.4%)、「無回答」21人(1.3%)の順となった。

b) 入学を希望する課程、学科(第2希望)について

「収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」にて神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示した1,660人に入学を希望する課程、学科(第2希望)について調査した結果、「健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい」が709人(42.7%)と最も多く、次いで「家政学部管理栄養士養成課程に入学したい」361人(21.7%)、「無回答」298人(18.0%)、「いずれの学科でもよい」292人(17.6%)の順となった。

「収容定員増を計画している課程、学科への受験意向について」受験意向を示した1,235人と「わからない」と回答した2,539人を合計した3,774人(受験する可能性がある人数)のうち「収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」入学意向を示した1,660人の中で、「入学を希望する課程、学科(第1希望)について」の調査結果をクロス集計した結果、家政学部管理栄養士養成課程については、「入学を希望する」と回答した高校2年生は219人となり、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の入学定員150人に対し、1.46倍の入学意向を示している。また、「入学を希望する」、「入学を検討する」と回答した高校2年生は合計1,010人となり、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の入学定員150人に対して約6.73倍の入学意向を示している。健康福祉学部健康スポーツ栄養学科でも、「入学を希望する」と回答した高校2年生が88人となり、1.1倍の入学意向を示している。同様に「入学を希望する」、「入学を検討する」と回答した高校2年生が合計473人となり、神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の入学定員80人に対し、約5.91倍の入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生の進学も考えられることから、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の各学科の入学定員を充たす学生は十分に確保できるものとする。

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

学校法人行吉学園に設置されている神戸女子大学は、神戸女子短期大学を含めた学生募集及び入学試験を機能的かつ円滑に行うため、学校法人行吉学園入試・広報計画委員会が設置され、学生募集に関する方法、募集媒体等の広報の基本方針等が審議検討されている。具体的には、法人本部入試広報部が、①広報誌による情報提供、②各種媒体への広報、③オープンキャンパスの開催、④進学説明会、⑤テレビCMの活用、⑥高校訪問等について広報活動を展開している。

① 広報誌・Webによる情報提供

本学への受験情報の資料を請求してくる受験生が年間で2万人近くあり、その資料請

求者に対して大学の基本情報を掲載した大学案内を郵送している。また、隔月（4月・6月・8月・10月・12月・2月）で大学独自の情報誌を発行し、大学案内とは異なる観点から大学の魅力を発信している。

神戸女子大学のホームページでは受験生だけでなく、在学生・卒業生・保護者・一般の方に幅広く情報を発信し、受験生専用サイトでは入試情報やイベント情報を始め、キャンパスライフ・学生ブログなどさまざまな情報を提供している。

② 各種媒体への広報

各社の進学情報誌及び進学情報サイトに参画し、全国的に大学の情報を発信している。また、これらの媒体から資料を請求してきた受験生に対しては、大学の情報誌のほか、進学相談会やオープンキャンパスなど各種イベント等の案内を発送している。

③ オープンキャンパスの開催

毎年6月から9月にかけて計6回のオープンキャンパスを開催し、ミニ講義・展示等の学科別プログラム及び個別相談、入試対策講座、キャンパスツアー、国際交流・学生生活・入試の各相談コーナーなどさまざまなプログラムを用意し、大学の魅力を発信している。また、11月には予備校講師を招き、入試直前の受験対策講座を開催している。

④ 進学説明会

兵庫県・大阪府を中心に、高等学校で開催される進学ガイダンスに年間約80回参加している。大学の概要説明、学部・学科系統説明、模擬授業など高等学校の要望に合わせた説明を行っている。また、キャンパス見学も受け入れるなど高校単位での進学説明の機会を積極的に設けている。

進学を支援する各社が開催する合同の進学説明会に平成27年度は54会場に参加し、高校生及び保護者への情報提供や受験のアドバイスをを行っている。

⑤ テレビCMの活用

高校の夏休み、冬休みを中心にテレビCMを放映し、大学の知名度向上やイメージ向上において非常に良い結果を挙げている。高校生の注目度も高く、放映期間はホームページの受験生サイトへのアクセス数が約4倍となり非常に効果を上げている。本学では8年前からテレビメディアを利用している実績があり、特に西日本全域での知名度を上げている。

⑥ 高校訪問

本学には高校訪問に専従する職員を2人配置し、年間で延べ800校以上の高校を訪問している。中でも近隣の高校には多いところで年間5回以上の訪問を実施し、常に緊密な情報交換を行っている。また、本学独自の高校教員対象入試説明会や高校内ガイダンス等も含めた様々な手法で高校毎の有効な情報を提供している。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

①家政学部管理栄養士養成課程

本課程では、超高齢化社会を迎えた日本の社会に「食と健康」のプロフェッショナルとして、健康の維持・増進、疾病の予防・治療において、栄養の教育・指導を行うことができる人材を養成することを目的とする。また、教育研究上の目的としては、最先端情報を講義に導入し、実験・実習を重視し即戦力となる人材を育成するとともに大学院教育に繋がる教育・研究による「食と健康」に係わるリーダーを育成する。

②健康福祉学部健康スポーツ栄養学科

本学科では、健康やスポーツに必要な食と栄養、並びに運動に関する基礎的・専門的知識と技術を修得し、地域や国際社会において創造性豊かに健康づくりを推進することで、生涯にわたる生活に密着した健康教育やスポーツ活動を楽しむ人々を栄養面から支えられる人材を養成する。教育研究においては、地域社会やスポーツ現場が求める適切な栄養や運動の知見が提供できるように教育・研究を進めるとともに生涯にわたる生活やスポーツに必要とされる健康的な心身の発達のための教育支援プログラムを提供するための教育・研究を進める。また、平成 28（2016）年 4 月より本学科を基礎とした神戸女子大学大学院健康栄養学研究科を設置した。これにより更なる健康を維持増進するための栄養学を研究・教育する体制が整うことで関西エリアでの本学科の存在意義が高まると考える。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

<地域的な人材需要>

本学、家政学部管理栄養士養成課程及び健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の人材養成に関する目的やその他の教育研究上の目的が社会的、地域的な人材需要の動向等と合致していることは、厚生労働省が平成 25（2013）年から平成 34（2022）年までを計画期間とする「健康日本 21（第 2 次）」（21 世紀における第 2 次国民健康づくり運動）の中で、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を基本方向の 1 番目として掲げ、「健康寿命の延伸」の目標としては「平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加」とし、「健康格差の縮小」の目標としては「都道府県格差の縮小」が設定されている（資料 3）。本学が位置する兵庫県、近隣の大阪府は都道府県別順位では、兵庫県が男性 35 位、女性 37 位、大阪府の男性 44 位、女性 45 位と下位に位置付けられている（資料 4）。まさしく、厚生労働省が掲げている基本方向に栄養面から貢献し、期待されるのは、関西エリアに存在する本学の家政学部管理栄養士養成課程と健康福祉学部健康スポーツ栄養学科であろう。

<人材需要の調査結果>（資料 5）

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程及び健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の学生の就職対象企業・組織を中心に調査・分析、今後の採用動向についてアンケートを実施した。調査は、平成 27 年 11 月から平成 28 年 1 月の期間に 1,921 件の企業等の採用担当者にアンケート用紙及び神戸女子大学入学定員の変更計画の概要を示したリーフレットを送付する方法で実施した。有効回答は 428 件で、有効回収率は 22.3%であった。回答については、第三者機関である一般財団法人日本開発構想研究所へ企業等から直接郵送され、集計もこの第三者機関が行った。

①今後の採用方針について

回答企業等 428 件のうち、「毎年、安定的に採用していくと思う」が 185 件(43.2%)と最も多く、次いで「欠員が出た場合に、採用を考える」85 件 (19.9%)、「できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う」83 件 (19.4%)、「毎年ではないが、ある程度安定的に採用していきたいと思う」39 件 (9.1%)、「増員が必要になった場合に、採用を考える」29 件 (6.8%)、「当面、採用は行わないと思う」6 件 (1.4%)、「無回答」1 件 (0.2%) の順になっている。

②人材を採用する際に重視する点について（複数回答）

回答のあった企業等 428 件のうち、本学のモットーである「自立心・対話力・創造性」に合致した「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」が 307 件 (71.7%)と最も多く、次いで「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」184 件 (43.0%)、「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」166 件 (38.8%)、「学び続ける探究心をもっていること」158 件 (36.9%)、「積極的に自立していること」133 件 (31.1%)、「管理栄養士(栄養士)に必要な専門的知識・技術があること」128 件 (29.9%)、「自分と周囲の人々や物事の関係性を理解する力があること」104 件 (24.3%)、「意見の食い違いや立場の違いを理解する力があること」70 件 (16.4%)、「幅広い知識・教養を備えていること」21 件 (4.9%)、「その他」7 件 (1.6%) の順になっている。

③収容定員増を計画している学部・学科（課程）の社会的必要性について

a) 家政学部管理栄養士養成課程の社会的必要性について

回答のあった企業等 428 件のうち、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程について、「社会的必要性が高い分野である」が 210 件 (49.1%)と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」140 件 (32.7%)、「わからない」47 件 (11.0%)、「あまり必要性を感じない」20 件 (4.7%)、「無回答」7 件 (1.6%)、「必要性はない」3 件 (0.7%)、「その他」1 件 (0.2%) の順になっており、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、350 件(81.8%)となっている。

b) 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の社会的必要性について

回答のあった企業等 428 件のうち、神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科について、「社会的必要性が高い分野である」が 153 件 (35.7%) と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」149 件 (34.8%)、「わからない」81 件 (18.9%)、「あまり必要性を感じない」31 件 (7.2%)、「無回答」10 件 (2.3%)、「必要性はない」3 件 (0.7%)、「その他」1 件 (0.2%) の順になっており、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、302 件 (70.5%) となっている。

④収容定員増を計画している学部・学科（課程）の卒業生の採用意向について

a) 家政学部管理栄養士養成課程の卒業生の採用意向について

回答のあった企業等 428 件のうち、「採用を検討したい」が 206 件 (48.1%) と最も多く、次いで「採用したい」127 件 (29.7%)、「採用は考えない」76 件 (17.8%)、「無回答」19 件 (4.4%) の順になっている。

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、333 件 (77.8%) となっている。

b) 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生の採用意向について

回答のあった企業等 428 件のうち、「採用を検討したい」が 178 件 (41.6%) と最も多く、次いで「採用は考えない」119 件 (27.8%)、「採用したい」89 件 (20.8%)、「無回答」42 件 (9.8%) の順になっている。

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、267 件 (62.4%) となっている。

⑤収容定員増を計画している学部・学科（課程）の卒業生の採用人数について

a) 家政学部管理栄養士養成課程の卒業生の採用人数について

④ a) で肯定的な採用意向を示した 333 件に対して、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が 152 件 (45.6%) と最も多く、次いで「1 人」119 件 (35.7%)、「2 人」31 件 (9.3%)、「5 人以上」12 件 (3.6%)、「3 人」11 件 (3.3%)、「無回答」5 件 (1.5%)、「4 人」3 件 (0.9%) の順になっている。

b) 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生の採用人数について

④ b) で肯定的な採用意向を示した 267 件に対して、神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が 141 件 (52.8%) と最も多く、次いで「1 人」77 件 (28.8%)、「2 人」23 件 (8.6%)、「5 人以上」14 件 (5.2%)、「無回答」8 件 (3.0%)、「3 人」3 件 (1.1%)、「4 人」1 件 (0.4%) の順になっている。

調査結果のまとめ

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生に対する将来的な採用意向人数の集計にあたっては、「④収容定員増を計画している学部・学科（課程）の卒業生の採用意向について」の肯定的な回答数と、「⑤収容定員増を計画している学部・学科（課程）の卒業生の採用人数について」の将来的な採用人数の各選択肢（「1人」、「2人」、「3人」、「4人」、「5人以上」、「人数は未確定（※）」）を乗じ、これを合計し、算出した。

※「人数は未確定」とは、「④収容定員増を計画している学部・学科（課程）の卒業生の採用意向について」にて、「採用したい」「採用を検討したい」と回答し将来的な採用意向は示すが、アンケートの時点では将来的な採用人数について確定していないものである。したがって、本調査では「人数は未確定」の将来的な採用人数を最低数である「1人」として計算した。

家政学部管理栄養士養成課程

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、213人分となる。入学定員は150名であるため、1.42倍の採用意向を確保できている。また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は438人となり、これは、入学定員150人に対して、2.92倍となる。

健康福祉学部健康スポーツ栄養学科

神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、155人分となる。入学定員は80人であるため、約1.93倍の採用意向を確保できている。また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は347人となり、これは、入学定員80人に対して、約4.33倍となる。

以上の調査結果と、今回の調査対象以外の採用も考えられることから、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生の進路は十分に確保できるものとする。

以上のことから、収容定員増を計画している学部・学科（課程）については、社会的・地域的な人材需要に沿うものであると考える。

(添付資料)

- 資料1. 神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の志願者・入学者などの動向
- 資料2. 神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向に関するアンケート調査報告
- 資料3. 平均寿命と健康寿命の推移及び差
- 資料4. 都道府県別 日常生活に制限のない期間の平均（平成 22 年）
- 資料5. 神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の卒業生に対する企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の
志願者・入学者などの動向

学部学科		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均値
家政学部 管理栄養士養成課程	(C)志願者	2,626	2,287	2,288	2,117	1,865	2,237
	(D)受験者	2,621	2,279	2,283	2,110	1,858	2,230
	(E)合格者	305	279	261	290	278	283
	(F)実質倍率 ((D)/(E))	8.6	8.2	8.7	7.3	6.7	7.9
	(A)入学者	162	146	149	134	150	148
	(B)入学定員	140	140	140	140	140	140
	定員超過率A/B	1.15	1.04	1.06	0.95	1.07	1.05
健康福祉学部 健康スポーツ栄養学 科	(C)志願者	949	998	965	929	740	916
	(D)受験者	947	994	962	925	735	913
	(E)合格者	114	116	111	110	107	112
	(F)実質倍率 ((D)/(E))	8.3	8.6	8.7	8.4	6.9	8.2
	(A)入学者	70	75	76	67	64	70
	(B)入学定員	60	60	60	60	60	60
	定員超過率A/B	1.16	1.25	1.26	1.11	1.06	1.17

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、
健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への
高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

平成28年2月

一般財団法人 日本開発構想研究所

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への 高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

1. 調査概要

(1) 調査目的

平成 29 年 4 月から神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の収容定員を増加する計画にあたり、予定年度の進学対象層に対する神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を把握することを目的とする。

(2) 調査対象高校及び対象者

近隣に所在する高等学校、または、神戸女子大学に進学実績のある高等学校を中心に 2 府 10 県（石川県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県）に所在する高等学校の在学者で平成 29 年度大学進学対象となる高校 2 年生。

(3) 調査方法

近隣に所在する高等学校、または、神戸女子大学に進学実績のあるものを中心とした高等学校 189 校へアンケート用紙及び神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の概要を示したリーフレットを配布し、教室等で直接アンケート用紙に記入する方法により実施。回答用紙は一般財団法人日本開発構想研究所へ高校から直接郵送。

この結果、高校 2 年生 12,648 人から有効回答があった。

集計結果より、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を分析した。

(4) 調査実施期間

平成 27 年 11 月～平成 28 年 2 月

(5) 有効回答者数

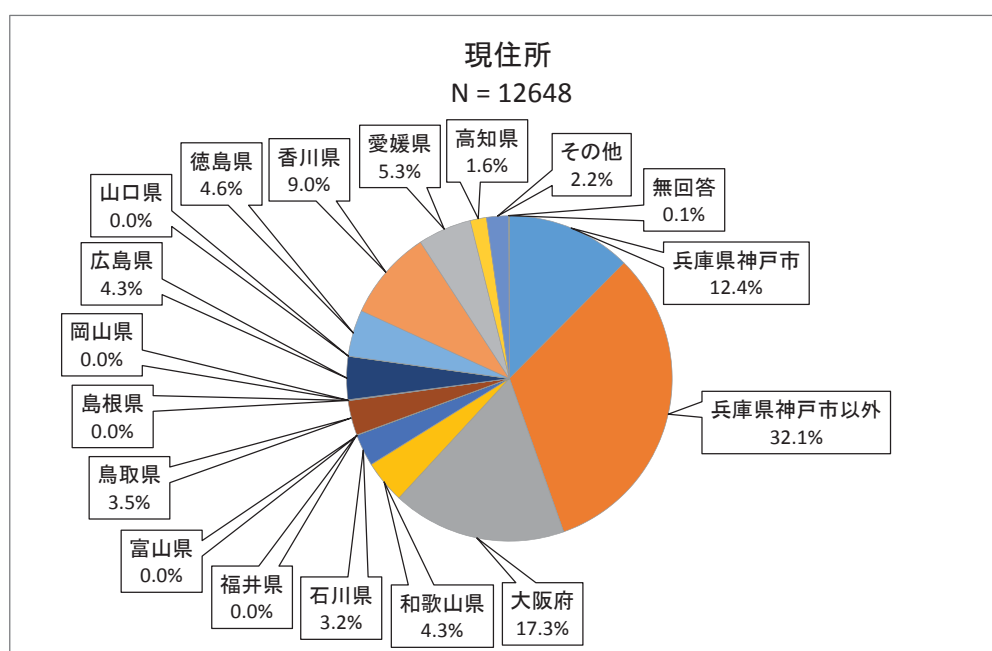
高等学校 146 校 12,836 人の回答のうち、高校 2 年生 12,648 人

2. 調査結果

(1) 現住所について

現住所について調査した結果、高校2年生12,648人のうち、「兵庫県神戸市以外」が4,066人（32.1%）と最も多く、次いで「大阪府」2,186人（17.3%）、「兵庫県神戸市」1,573人（12.4%）、「香川県」1,135人（9.0%）、「愛媛県」673人（5.3%）、「徳島県」586人（4.6%）、「広島県」542人（4.3%）、「和歌山県」541人（4.3%）、「鳥取県」437人（3.5%）、「石川県」403人（3.2%）、「その他」277人（2.2%）、「高知県」205人（1.6%）、「無回答」8人（0.1%）、「岡山県」6人（0%）、「島根県」5人（0%）、「富山県」3人（0%）、「福井県」1人（0%）、「山口県」1人（0%）の順になっている。

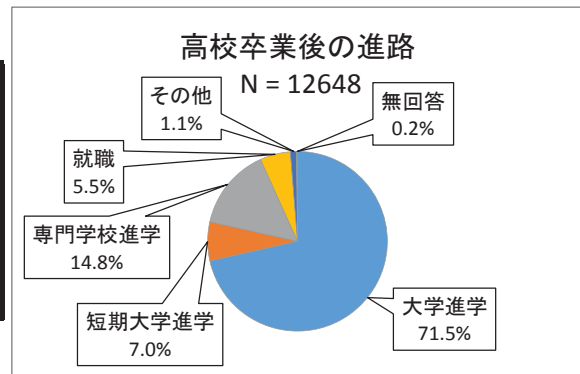
現住所			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	兵庫県神戸市	1,573	12.4
2	兵庫県神戸市以外	4,066	32.1
3	大阪府	2,186	17.3
4	和歌山県	541	4.3
5	石川県	403	3.2
6	福井県	1	0.0
7	富山県	3	0.0
8	鳥取県	437	3.5
9	島根県	5	0.0
10	岡山県	6	0.0
11	広島県	542	4.3
12	山口県	1	0.0
13	徳島県	586	4.6
14	香川県	1,135	9.0
15	愛媛県	673	5.3
16	高知県	205	1.6
17	その他	277	2.2
	無回答	8	0.1
	N (%ベース)	12,648	100



(2) 高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路について調査した結果、高校2年生12,648人のうち、9,043人(71.5%)が「大学進学」を希望しており、「短期大学進学」は886人(7.0%)、合わせて9,929人(78.5%)が国内の高等教育機関への進学を希望している。さらに、「専門学校進学」1,866人(14.8%)を合わせると、11,795人(93.3%)が高等学校卒業後、進学を希望している。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	9,043	71.5
2	短期大学進学	886	7.0
3	専門学校進学	1,866	14.8
4	就職	694	5.5
5	その他	137	1.1
	無回答	22	0.2
	N(%ベース)	12,648	100



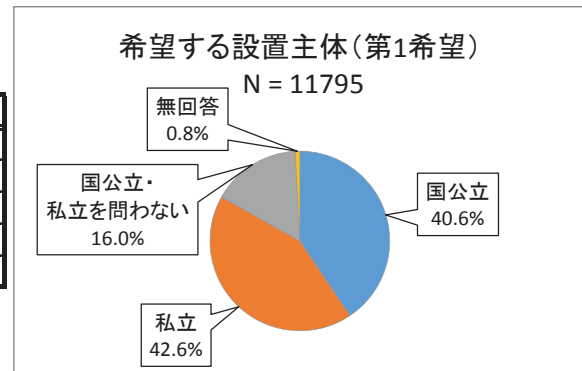
(3) 希望する設置主体について

3-1 希望する設置主体（第1希望）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、希望する設置主体（第1希望）について調査した。その結果は、「私立」が 5,023 人（42.6%）と最も多く、次いで「国公立」4,788 人（40.6%）、「国公立・私立を問わない」1,886 人（16.0%）、「無回答」98 人（0.8%）の順になっている。

希望する設置主体(第1希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	4,788	40.6
2	私立	5,023	42.6
3	国公立・私立を問わない	1,886	16.0
	無回答	98	0.8
	N (%ベース)	11,795	100

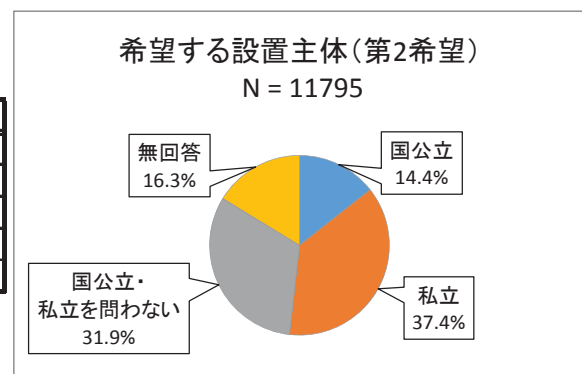


3-2 希望する設置主体（第2希望）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、希望する設置主体（第2希望）について調査した。その結果は、「私立」が 4,413 人（37.4%）と最も多く、次いで「国公立・私立を問わない」3,765 人（31.9%）、「無回答」1,921 人（16.3%）、「国公立」1,696 人（14.4%）の順になっている。

希望する設置主体(第2希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	1,696	14.4
2	私立	4,413	37.4
3	国公立・私立を問わない	3,765	31.9
	無回答	1,921	16.3
	N (%ベース)	11,795	100



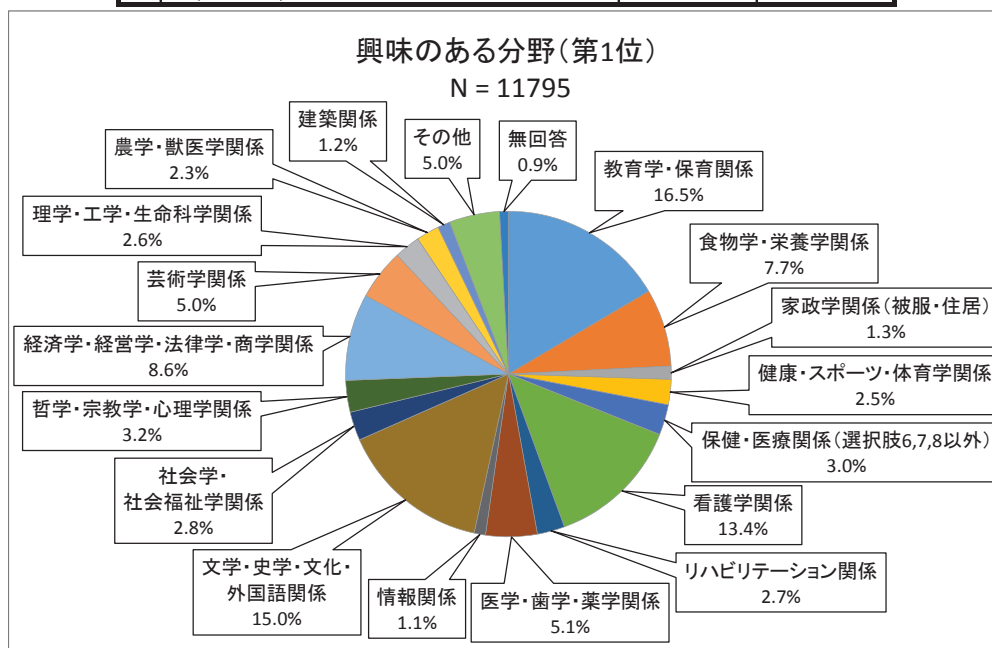
(4) 興味のある分野について

4-1 興味のある分野（第1位）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、興味のある分野（第1位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「教育学・保育関係」が 1,949 人（16.5%）と最も多く、次いで「文学・史学・文化・外国語関係」1,770 人（15.0%）、「看護学関係」1,575 人（13.4%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」1,018 人（8.6%）、「食物学・栄養学関係」908 人（7.7%）、「医学・歯学・薬学関係」602 人（5.1%）、「芸術学関係」592 人（5.0%）、「その他」589 人（5.0%）の順になっている。

興味のある分野(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,949	16.5
2	食物学・栄養学関係	908	7.7
3	家政学関係(被服・住居)	155	1.3
4	健康・スポーツ・体育学関係	295	2.5
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	357	3.0
6	看護学関係	1,575	13.4
7	リハビリテーション関係	323	2.7
8	医学・歯学・薬学関係	602	5.1
9	情報関係	132	1.1
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,770	15.0
11	社会学・社会福祉学関係	335	2.8
12	哲学・宗教学・心理学関係	372	3.2
13	経済学・経営学・法律学・商学関係	1,018	8.6
14	芸術学関係	592	5.0
15	理学・工学・生命科学関係	303	2.6
16	農学・獣医学関係	270	2.3
17	建築関係	147	1.2
18	その他	589	5.0
	無回答	103	0.9
	N (%ベース)	11,795	100

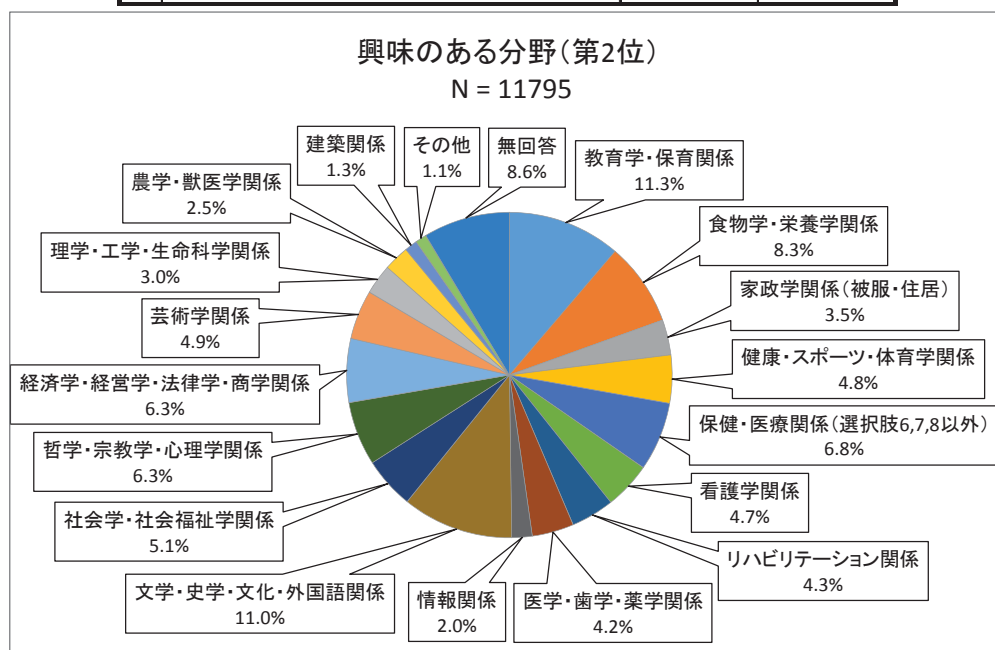


4-2 興味のある分野（第2位）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、興味のある分野（第2位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「教育学・保育関係」が 1,327 人（11.3%）と最も多く、次いで「文学・史学・文化・外国語関係」1,302 人（11.0%）、「無回答」1,013 人（8.6%）、「食物学・栄養学関係」974 人（8.3%）、「保健・医療関係（選択肢 6,7,8 以外）」807 人（6.8%）、「哲学・宗教学・心理学関係」748 人（6.3%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」747 人（6.3%）、「社会学・社会福祉学関係」605 人（5.1%）の順になっている。

興味のある分野(第2位)

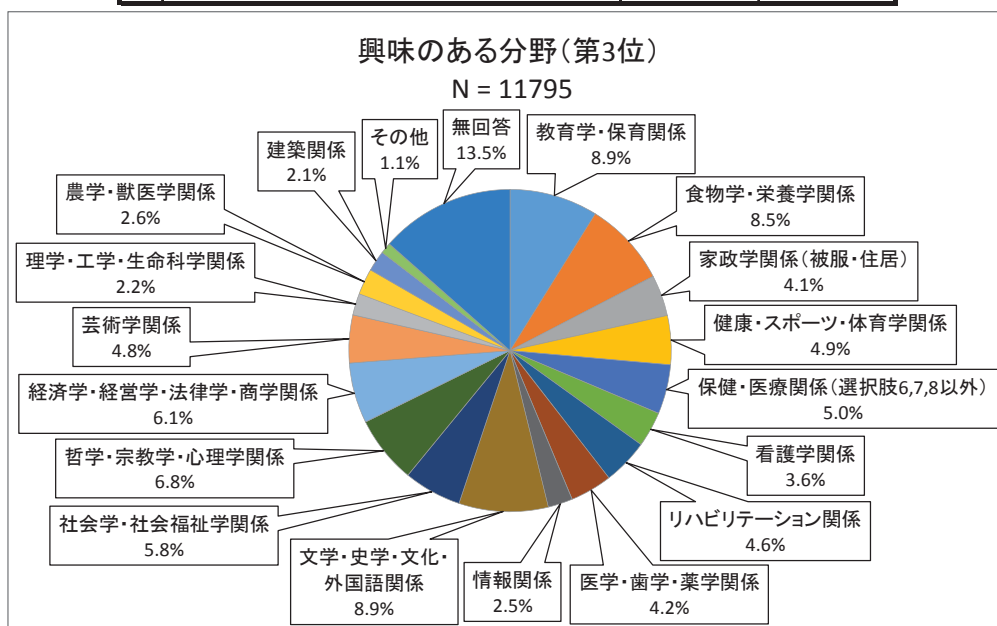
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,327	11.3
2	食物学・栄養学関係	974	8.3
3	家政学関係(被服・住居)	414	3.5
4	健康・スポーツ・体育学関係	563	4.8
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	807	6.8
6	看護学関係	550	4.7
7	リハビリテーション関係	507	4.3
8	医学・歯学・薬学関係	490	4.2
9	情報関係	239	2.0
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,302	11.0
11	社会学・社会福祉学関係	605	5.1
12	哲学・宗教学・心理学関係	748	6.3
13	経済学・経営学・法律学・商学関係	747	6.3
14	芸術学関係	577	4.9
15	理学・工学・生命科学関係	353	3.0
16	農学・獣医学関係	298	2.5
17	建築関係	149	1.3
18	その他	132	1.1
	無回答	1,013	8.6
	N (%ベース)	11,795	100



4-3 興味のある分野（第3位）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、興味のある分野（第3位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「無回答」が 1,590 人（13.5%）と最も多く、次いで「文学・史学・文化・外国語関係」1,055 人（8.9%）、「教育学・保育関係」1,046 人（8.9%）、「食物学・栄養学関係」1,004 人（8.5%）、「哲学・宗教学・心理学関係」798 人（6.8%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」715 人（6.1%）、「社会学・社会福祉学関係」684 人（5.8%）、「保健・医療関係（選択肢 6,7,8 以外）」584 人（5.0%）の順になっている。

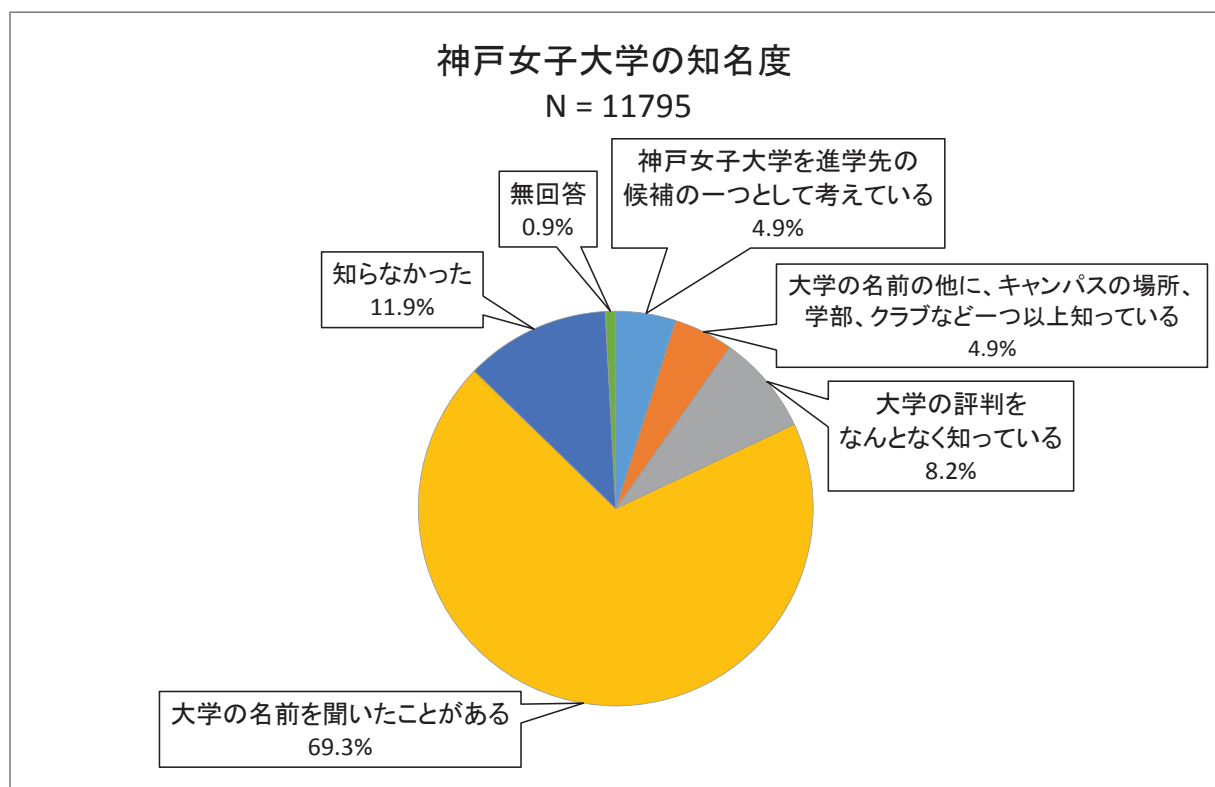
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,046	8.9
2	食物学・栄養学関係	1,004	8.5
3	家政学関係(被服・住居)	486	4.1
4	健康・スポーツ・体育学関係	580	4.9
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	584	5.0
6	看護学関係	419	3.6
7	リハビリテーション関係	539	4.6
8	医学・歯学・薬学関係	498	4.2
9	情報関係	291	2.5
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,055	8.9
11	社会学・社会福祉学関係	684	5.8
12	哲学・宗教学・心理学関係	798	6.8
13	経済学・経営学・法律学・商学関係	715	6.1
14	芸術学関係	568	4.8
15	理学・工学・生命科学関係	256	2.2
16	農学・獣医学関係	309	2.6
17	建築関係	243	2.1
18	その他	130	1.1
	無回答	1,590	13.5
	N (%ベース)	11,795	100



(5) 神戸女子大学の知名度について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人に、神戸女子大学の知名度について調査した。その結果は、「大学の名前を聞いたことがある」が 8,173 人 (69.3%) と最も多く、次いで「知らなかった」1,399 人 (11.9%)、「大学の評判をなんとなく知っている」968 人 (8.2%)、「神戸女子大学を進学先の候補の一つとして考えている」579 人 (4.9%)、「大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている」575 人 (4.9%)、「無回答」101 人 (0.9%) の順になっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	神戸女子大学を進学先の候補の一つとして考えている	579	4.9
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	575	4.9
3	大学の評判をなんとなく知っている	968	8.2
4	大学の名前を聞いたことがある	8,173	69.3
5	知らなかった	1,399	11.9
	無回答	101	0.9
	N (%ベース)	11,795	100

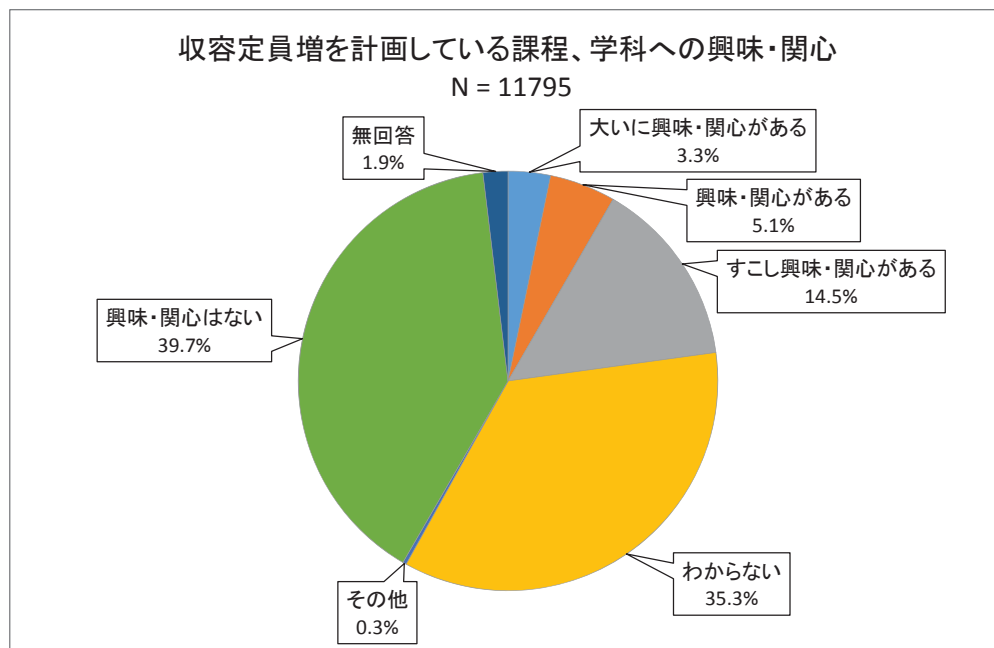


(6) 収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人のうち、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科について「大いに興味・関心がある」と回答したのは 384 人 (3.3%) である。また、「興味・関心がある」601 人 (5.1%)、「すこし興味・関心がある」1,708 人 (14.5%) との回答があり、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」の合計 2,693 人 (22.9%) が神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に興味を示している。

収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心

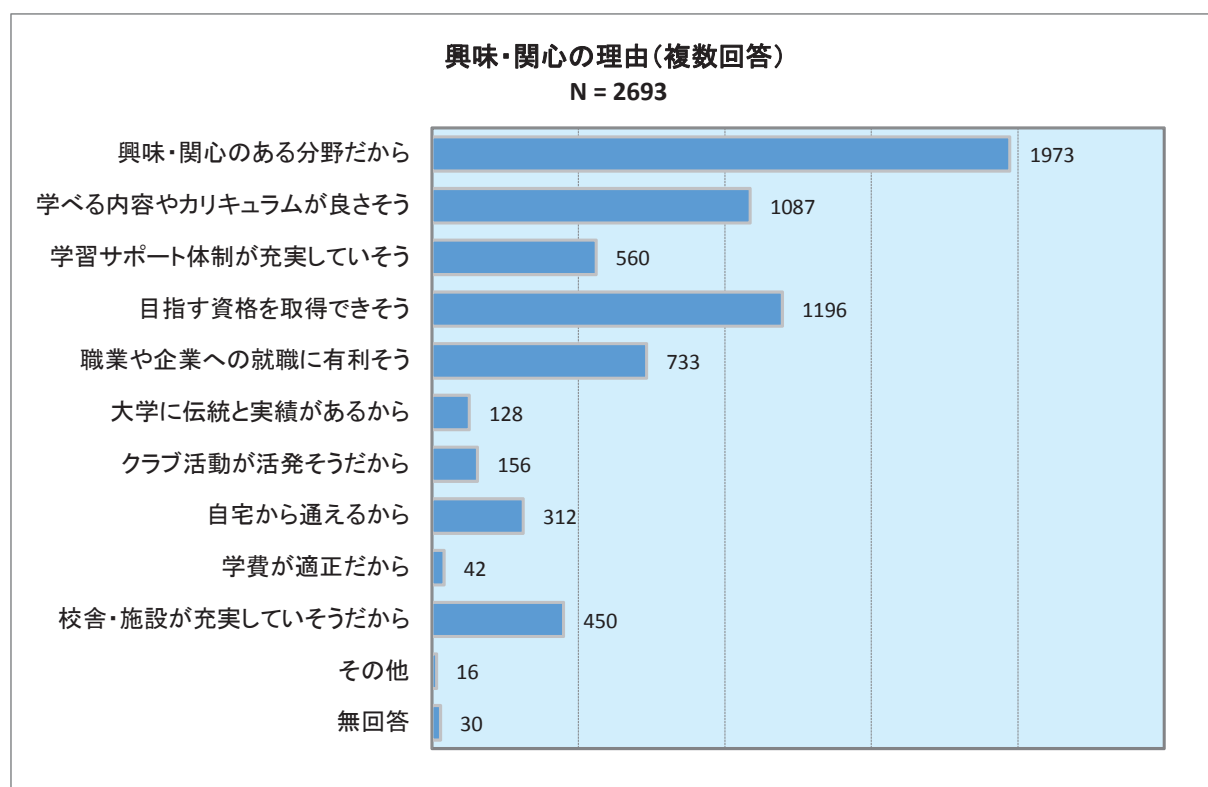
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	384	3.3
2	興味・関心がある	601	5.1
3	すこし興味・関心がある	1,708	14.5
4	わからない	4,158	35.3
5	その他	32	0.3
6	興味・関心はない	4,686	39.7
	無回答	226	1.9
	N (%ベース)	11,795	100



(7) 興味・関心の理由について（複数回答）

興味・関心の理由については、「(6) 収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心について」にて神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に興味・関心を示した2,693人のうち、「興味・関心のある分野だから」が1,973人（73.3%）と最も多く、次いで「目指す資格を取得できそう」1,196人（44.4%）、「学べる内容やカリキュラムが良さそう」1,087人（40.4%）、「職業や企業への就職に有利そう」733人（27.2%）、「学習サポート体制が充実していそう」560人（20.8%）、「校舎・施設が充実していそうだから」450人（16.7%）、「自宅から通えるから」312人（11.6%）、「クラブ活動が活発そうだから」156人（5.8%）、「大学に伝統と実績があるから」128人（4.8%）、「学費が適正だから」42人（1.6%）、「無回答」30人（1.1%）、「その他」16人（0.6%）の順になっている。

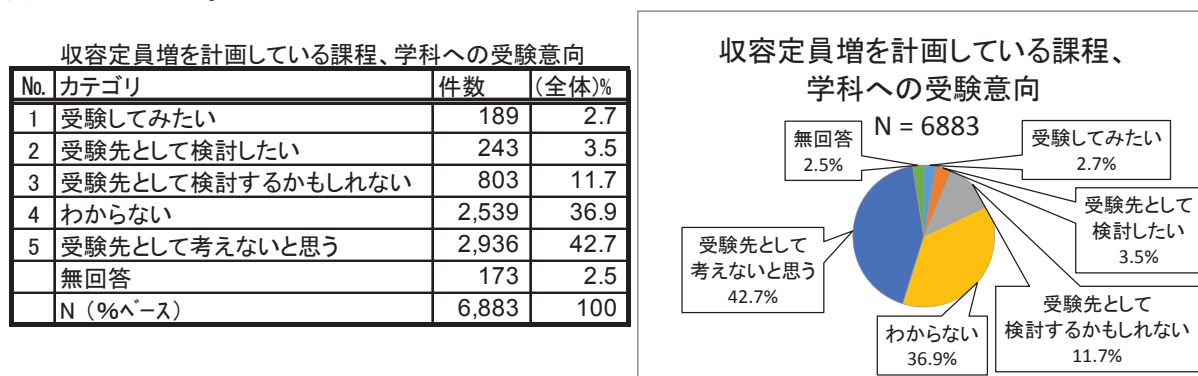
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	1,973	73.3
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	1,087	40.4
3	学習サポート体制が充実していそう	560	20.8
4	目指す資格を取得できそう	1,196	44.4
5	職業や企業への就職に有利そう	733	27.2
6	大学に伝統と実績があるから	128	4.8
7	クラブ活動が活発そうだから	156	5.8
8	自宅から通えるから	312	11.6
9	学費が適正だから	42	1.6
10	校舎・施設が充実していそうだから	450	16.7
11	その他	16	0.6
	無回答	30	1.1
	N (%ベース)	2,693	100



(8) 収容定員増を計画している課程、学科への受験意向について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 11,795 人のうち、「(6) 収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心について」にて「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」、「わからない」、「その他」と回答した 6,883 人に、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への受験意向について調査した。

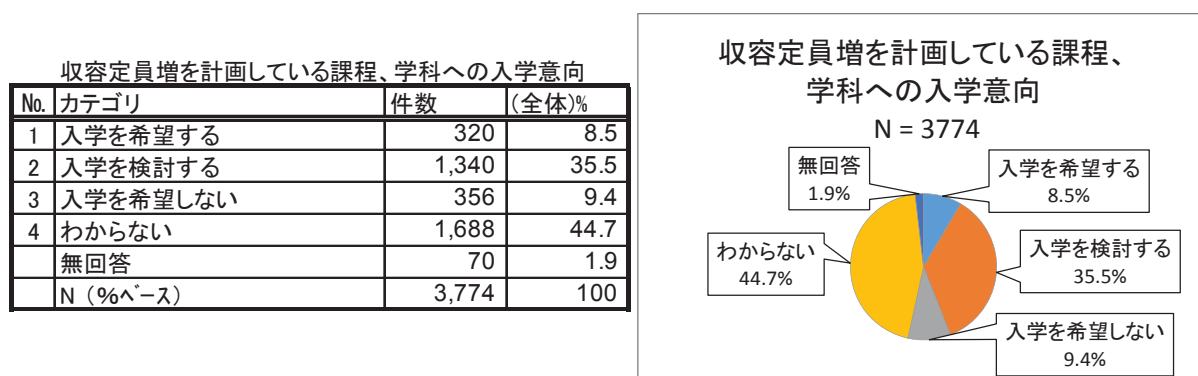
その結果は、「受験してみたい」189 人 (2.7%)、「受験先として検討したい」243 人 (3.5%)、「受験先として検討するかもしれない」803 人 (11.7%) の合計 1,235 人 (17.9%) が神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への受験意向を示している。



(9) 収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について

「(8) 収容定員増を計画している課程、学科への受験意向について」にて、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への受験意向を示した 1,235 人と、「わからない」と回答した 2,539 人、合計 3,774 人に、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科を受験し、合格した場合の入学意向について調査した。

その結果は、「入学を希望する」が 320 人 (8.5%)、「入学を検討する」が 1,340 人 (35.5%) となり、合計 1,660 人 (44.0%) が神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示している。



(10) 入学を希望する課程、学科について

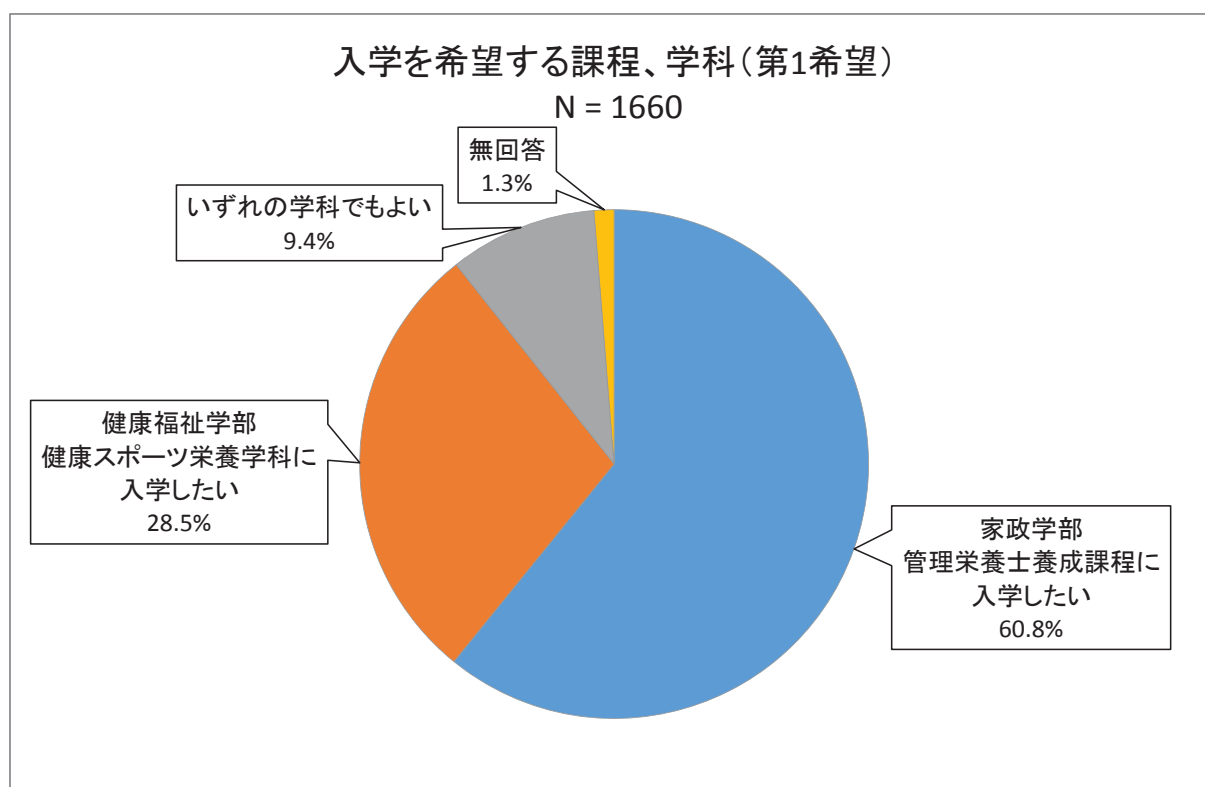
10-1 入学を希望する課程、学科（第1希望）について

「(9) 収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」にて、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示した1,660人に、入学を希望する課程、学科（第1希望）について調査した。

その結果は、「家政学部管理栄養士養成課程に入学したい」が1,010人（60.8%）と最も多く、次いで「健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい」473人（28.5%）、「いずれの学科でもよい」156人（9.4%）、「無回答」21人（1.3%）の順になっている。

入学を希望する課程、学科(第1希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	家政学部管理栄養士養成課程に入学したい	1,010	60.8
2	健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい	473	28.5
3	いずれの学科でもよい	156	9.4
	無回答	21	1.3
	N (%ベース)	1,660	100

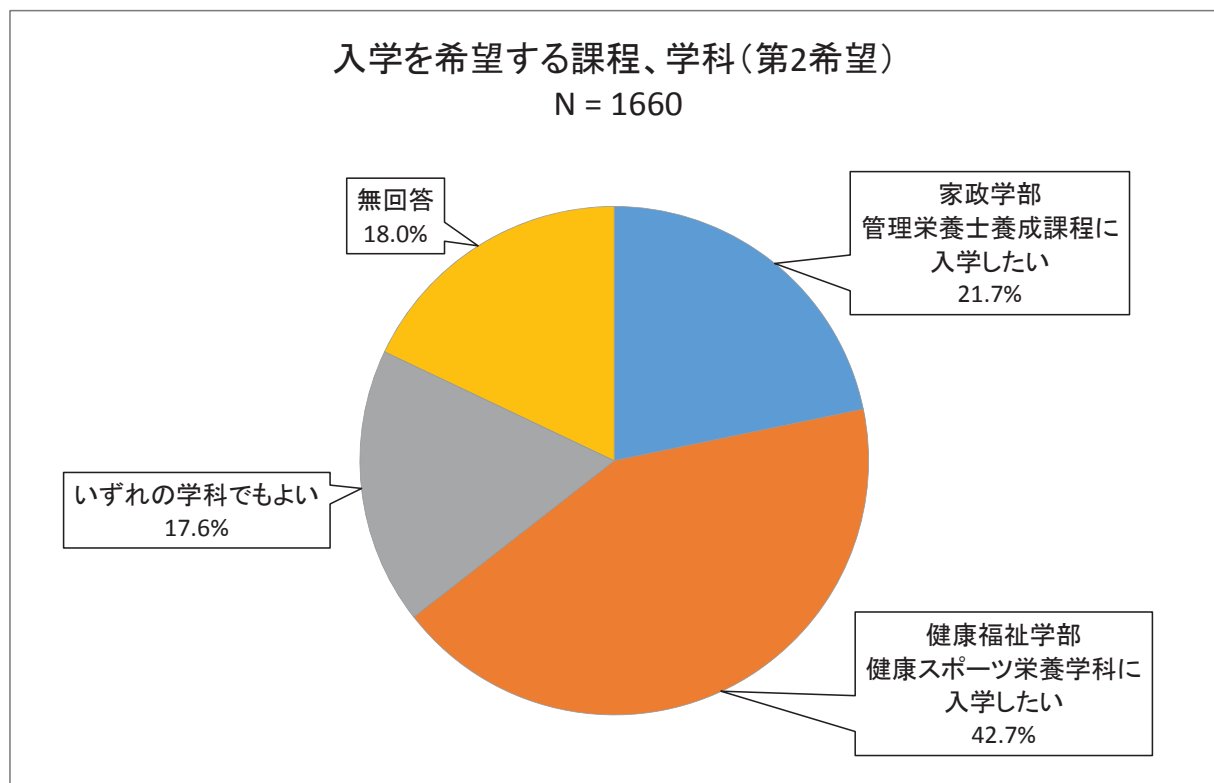


10-2 入学を希望する課程、学科（第2希望）について

「(9) 収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」にて、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科への入学意向を示した1,660人に、入学を希望する課程、学科（第2希望）について調査した。

その結果は、「健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい」が709人（42.7%）と最も多く、次いで「家政学部管理栄養士養成課程に入学したい」361人（21.7%）、「無回答」298人（18.0%）、「いずれの学科でもよい」292人（17.6%）の順になっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	家政学部管理栄養士養成課程に入学したい	361	21.7
2	健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい	709	42.7
3	いずれの学科でもよい	292	17.6
	無回答	298	18.0
	N (%ベース)	1,660	100



3. 調査結果のまとめ

「(9) 収容定員増を計画している課程、学科への入学意向について」と、「(10) 10-1 入学を希望する課程、学科（第1希望）について」の調査結果をクロス集計した結果は下表である。

入学意向 × 希望課程、学科(第1希望)

上段:度数 下段:%		入学意向		
		合計	入学を希望する	入学を検討する
希望課程・学科(第1希望)	全体	1,660 100.0	320 19.3	1,340 80.7
	家政学部管理栄養士養成課程に入学したい	1,010 100.0	219 21.7	791 78.3
	健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい	473 100.0	88 18.6	385 81.4
	いずれの学科でもよい	156 100.0	11 7.1	145 92.9
	無回答	21 100.0	2 9.5	19 90.5

① 家政学部管理栄養士養成課程について

「入学を希望する」と回答した高校2年生は219人となり、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の入学定員150人に対し、1.46倍の入学意向を示している。

また、「入学を希望する」、「入学を検討する」と回答した高校2年生は合計1,010人となり、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の入学定員150人に対し、約6.73倍の入学意向を示している。

② 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科について

「入学を希望する」と回答した高校2年生は88人となり、神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の入学定員80人に対し、1.1倍の入学意向を示している。

また、「入学を希望する」、「入学を検討する」と回答した高校2年生は合計473人となり、神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の入学定員80人に対し、約5.91倍の入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生が進学も考えられることから、神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の各学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものとする。

調査票

**神戸女子大学 家政学部管理栄養士養成課程、
健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の入学定員増加（収容定員増）に係るアンケート調査**

- ・神戸女子大学では 2017 年 4 月から家政学部の管理栄養士養成課程、健康福祉学部の健康スポーツ栄養学科について入学定員増加（収容定員増）を計画しております。このアンケート調査は、計画の基礎資料にするため、**高校 2 年生の女子生徒のみなさん**の卒業後の進路等についてお聞きするものです。ご協力をお願いいたします。
- ・このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。
- ・回答は、該当する番号を回答欄の の中へ直接記入してください。

神戸女子大学において計画している入学定員増加（収容定員増）〔予定〕

家政学部 管理栄養士養成課程 現在の入学定員 140 名 → 変更後の入学定員 **150 名**
 授業料等：入学金 25 万円（初年次） 授業料 85 万円、教育・施設充実費 35 万円（年間）※予定
 卒業後の進路：病院、その他医療・福祉施設、食品メーカー、大学院進学など

健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科 現在の入学定員 60 名 → 変更後の入学定員 **80 名**
 授業料等：入学金 25 万円（初年次） 授業料 85 万円、教育・施設充実費 33 万円（年間）※予定
 卒業後の進路：病院、その他医療・福祉施設、フィットネスクラブ、大学院進学 など

***入学定員増加（収容定員増）は計画中であり、正式に決まったものではありません。**

〔 あなたに関することについてお答えください 〕

【回答欄】

番号でご回答ください

- 問 1 あなたの学年をおたずねします。
- 1 高校 2 年生 2 その他（ ）
- 問 2 あなたの性別についておたずねします。
- 1 男子 2 女子
- 問 3 あなたのお住まい（現住所）についておたずねします。
- 1 兵庫県神戸市 5 石川県 9 島根県 13 徳島県 17 その他（ ）
- 2 兵庫県神戸市以外 6 福井県 10 岡山県 14 香川県
- 3 大阪府 7 富山県 11 広島県 15 愛媛県
- 4 和歌山県 8 鳥取県 12 山口県 16 高知県

〔 卒業後の進路についてお答えください 〕

- 問 4 あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から 1 つだけ選んでください。
- 1 大学進学
- 2 短期大学進学
- 3 専門学校進学
- 4 就職
- 5 その他（ ）
- 1、2、3 を選ばれた方は問 5 へお進みください。

4、5 を選ばれた方は問 13 へお進みください。
- 問 5 あなたはどのような設置主体の学校に進学したいですか。次の中からあてはまるものを第 2 希望まで選んでください。
- 1 国公立 第 1 希望
- 2 私立 第 2 希望
- 3 国公立・私立を問わない
- 問 6 あなたは進学先（大学、短期大学、専門学校）で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中であてはまるものを第 3 位まで選んでください。
- 1 教育学・保育関係 10 文学・史学・文化・外国語関係 第 1 位
- 2 食物学・栄養学関係 11 社会学・社会福祉学関係
- 3 家政学関係（被服・住居） 12 哲学・宗教学・心理学関係
- 4 健康・スポーツ・体育学関係 13 経済学・経営学・法律学・商学関係 第 2 位
- 5 保健・医療関係（選択肢 6,7,8 以外） 14 芸術学関係
- 6 看護学関係 15 理学・工学・生命科学関係
- 7 リハビリテーション関係 16 農学・獣医学関係 第 3 位
- 8 医学・歯学・薬学関係 17 建築関係
- 9 情報関係 18 その他（具体的に ）

次のページへお進みください

ここからは神戸女子大学入学定員の変更計画の概要（構想中）リーフレット、類似する近隣の大学・学部・学科一覧をご覧ください。上記の上で教えてください。

問7 あなたは神戸女子大学を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 神戸女子大学を進学先の候補の一つとして考えている
- 2 大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている
- 3 大学の評判をなんとなく知っている
- 4 大学の名前を聞いたことがある
- 5 知らなかった

問8 あなたは神戸女子大学の家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科について、どのように考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 大いに興味・関心がある
- 2 興味・関心がある
- 3 すこし興味・関心がある
- 4 わからない
- 5 その他（具体的に
- 6 興味・関心はない

1、2、3を選ばれた方は問9へお進み下さい。
4、5を選ばれた方は問10へお進み下さい。
6を選ばれた方は問13へお進み下さい。

問9 問8で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から3つまで選んでください。回答後は問10へお進みください。

- 1 興味・関心のある分野だから
- 2 学べる内容やカリキュラムが良さそう
- 3 学習サポート体制が充実していそう
- 4 目指す資格を取得できそう
- 5 職業や企業への就職に有利そう
- 6 大学に伝統と実績があるから
- 7 クラブ活動が活発そうだから
- 8 自宅から通えるから
- 9 学費が適正だから
- 10 校舎・施設が充実していそうだから
- 11 その他（具体的に

問10 あなたは神戸女子大学の家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科を受験したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 受験してみたい
- 2 受験先として検討したい
- 3 受験先として検討するかもしれない
- 4 わからない
- 5 受験先として考えないと思う

1、2、3、4を選ばれた方は問11へお進み下さい。
5を選ばれた方は問13へお進み下さい。

問11 神戸女子大学の家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に合格した場合の入学意向について、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 入学を希望する
 - 2 入学を検討する
 - 3 入学を希望しない
 - 4 わからない
- 1、2を選ばれた方は問12へお進み下さい。
3、4を選ばれた方は問13へお進み下さい。

問12 問11で「入学を希望する」「入学を検討する」と回答された方におたずねします。家政学部管理栄養士養成課程、健康福祉学部健康スポーツ栄養学科のうち、どちらの課程、学科に入学したいですか。第2希望まで選んでください。

- 1 家政学部管理栄養士養成課程 に入学したい
- 2 健康福祉学部健康スポーツ栄養学科 に入学したい
- 3 いずれの学科でもよい

第1希望

第2希望

問13 本学の入学定員増加(収容定員増)の計画にあたり、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

類似する近隣の大学・学部・学科一覧

神戸女子大学が収容定員増を計画している学部学科
 家政学部：管理栄養士養成課程
 健康福祉学部：健康スポーツ栄養学科

家政学部管理栄養士養成課程												
所在地	区分	大学名	学部名	学科名	専攻（コース）名	入学定員（名）	入学金	授業料	施設設備費等	その他	合計（初年次）	備考
兵庫県	私立	神戸女子大学	家政学部	管理栄養士養成課程		150 (予定)	250,000 (予定)	850,000 (予定)	350,000 (予定)	0 (予定)	1,450,000 (予定)	平成28年度予定
兵庫県	私立	甲子園大学	栄養学部	栄養学科		120	300,000	940,000	74,000	217,500	1,531,500	
兵庫県	私立	神戸学院大学	栄養学部	栄養学科	管理栄養学専攻	95	400,000	800,000	400,000	0	1,600,000	平成28年、新設予定の学科
兵庫県	私立	神戸松蔭女子学院大学	人間科学部	生活学科	食物栄養専攻	60	300,000	860,000	200,000	240,000	1,600,000	
兵庫県	私立	園田学園女子大学	人間健康学部	食物栄養学科		80	300,000	760,000	0	380,000	1,440,000	
兵庫県	私立	兵庫大学	健康科学部	栄養マネジメント学科		80	350,000	1,550,000	0	0	1,900,000	
兵庫県	私立	武庫川女子大学	生活環境学部	食物栄養学科		200	250,000	995,000	0	274,000	1,519,000	

健康福祉学部健康スポーツ栄養学科												
所在地	区分	大学名	学部名	学科名	専攻（コース）名	入学定員（名）	入学金	授業料	施設設備費等	その他	合計（初年次）	備考
兵庫県	私立	神戸女子大学	健康福祉学部	健康スポーツ栄養学科		80 (予定)	250,000 (予定)	850,000 (予定)	330,000 (予定)	0 (予定)	1,430,000 (予定)	平成28年度予定
奈良県	私立	畿央大学	健康科学部	健康栄養学科		90	170,000	860,000	0	420,000	1,450,000	
京都	私立	京都光華女子大学	健康科学部	健康栄養学科	健康スポーツ栄養専攻	40	250,000	948,000	0	239,000	1,437,000	
兵庫県	私立	甲子園大学	栄養学部	栄養学科		120	300,000	940,000	74,000	217,500	1,531,500	
兵庫県	私立	園田学園女子大学	人間健康学部	食物栄養学科		80	300,000	760,000	0	380,000	1,440,000	
大阪府	私立	帝塚山学院大学	人間科学部	食物栄養学科	健康実践栄養士課程	40	250,000	880,000	0	370,000	1,500,000	

注1) 日本私立大学団体連合会『学生納付金等調査（平成27年度入学生）』及びホームページ等より
 注2) 各大学の学費については、諸会費などを含んでいない場合があるため、概算として参考にしてください。
 注3) 神戸女子大学の学費は予定であり、変更する場合があります。

学校法人行吉学園 神戸女子大学
学園企画部 学園企画課
電話：078-303-4937

学生納付金

	入学金	授業料	教養・施設充実費	合計
1 次	250,000	850,000	350,000	1,450,000
2 次	250,000	850,000	330,000	1,430,000
3 次	—	850,000	400,000	1,250,000
4 次	—	850,000	370,000	1,220,000

免許取得に必要な経費（学外実習費）

		※は選択制	
		家政学部管理栄養士養成課程・健康福祉学部健康スポート栄養学科	
教育実習費	2週間実習 ※	20,000	—
	3週間実習 ※	30,000	—
栄養教育実習費	1週間実習 ※	10,000	10,000
介護等体験費 ※		10,000	—
留地実習費		60,000	—
(栄養)校外実習費(実習Ⅰ) ※		—	10,000
(栄養)校外実習費(実習Ⅱ) ※		—	10,000

● 学生納付金・学外実習費は予定であり、変更となる場合があります。



神戸女子大学
KOBÉ WOMEN'S UNIVERSITY

T 650-0046
神戸市中央区港島中町4丁目7-2
TEL : (078) 303-4937
学校法人行台学園 学園企画部学園企画課

構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。



神戸女子大学
KOBÉ WOMEN'S UNIVERSITY

神戸女子大学入学定員の変更計画の概要（構想中）

対象：家政学部管理栄養士養成課程・健康福祉学部健康スポート栄養学科

<平成29年4月入学から適用予定>

学部学科名称	入学定員
文学部 ・ 日本語日本文学科 ・ 英語英米文学科 ・ 神戸国際教養学科 ・ 史学科 ・ 教育学科	60名 60名 40名 60名 165名
家政学部 ・ 家政学科 ・ 管理栄養士養成課程 3年次編入学定員	80名 140名 → 150名(予定) 20名 → 10名(予定)
健康福祉学部 ・ 社会福祉学科 ・ 健康スポート栄養学科	80名 60名 → 80名(予定)
看護学部 ・ 看護学科	80名

入学定員変更の理由

神戸女子大学は、栄養教育を大きな柱のひとつに位置づけています。
家政学部管理栄養士養成課程は、チーム医療の一員としても活躍できる質の高い管理栄養士を養成する課程として高い評価を受けています。
また、健康福祉学部健康スポート栄養学科は食育教育や健康維持などの栄養指導を行うスポーツ栄養士を育てる教育を行っています。
これらの栄養教育に関わる実績を活かし、地域社会に貢献するためにさらなる充実を図ります。



構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

家政学部管理栄養士養成課程の概要

食の多様化や少子高齢化、生活習慣病などが進む中、社会や教育、医療といった多様な分野で「食」が重視されています。そんな現状において、必要性が高まっているのが食のエキスパートである「管理栄養士」です。

本課程では、幅広い講義と現場さながらの実習、充実した設備等の環境を用意。高度な知識と技術を持ち、食の分野をリードする「管理栄養士」を養成します。

コンセプト

(※)：受験資格

- ・管理栄養士(※)
- ・栄養士
- ・栄養教諭1種免許状
- ・中学校教諭1種免許状(家庭)
- ・高等学校教諭1種免許状(家庭)
- ・フードスベシヤリスト(※)
- ・専門フードスベシヤリスト(※)
- ・食品衛生監視員
- ・食品衛生管理者

取得可能な資格

① 管理栄養士国家試験に毎年多くの合格者を輩出!

平成26年度の管理栄養士国家試験の合格者数は、全国6位の合格実績を誇ります。平成26年度は156名が受験し、150名が合格(合格率96.2%)しました。

② 資格取得を手厚くサポート!

管理栄養士養成課程では、平成14年より「管理栄養士養成対策室」が開設され、対策室は、臨地校外学習、国家試験対策の支援、卒業生とのネットワークを構築して、さまざまなサポートを行っています。



健康福祉学部健康スポーツ栄養学科の概要

食を中心として調和の取れた適切な運動、栄養改善と体力の増強など、栄養と運動の両面から健康を追求する人材を養成します。

栄養学・食品学・衛生学・調理学をベースに、アスリートに对する食事・栄養指導などの専門知識を習得。

さらに、子どもたちの食育栄養教育や中高齢者の健康維持・介護予防など、幅広い知識とスキルの修得を図り、高い実践力と専門性を持つスポーツ栄養士などを育成します。



コンセプト



- ・栄養士
- ・栄養教諭二種免許状
- ・健康運動実践指導者(※)
- ・管理栄養士(実務経験1年以上)(※)
- ・フードスベシヤリスト(※)
- ・専門フードスベシヤリスト(※)
- ・実践健康教育士(卒業後講習および実務経験1年)(※)

取得可能な資格

(※)：受験資格

① 「スポーツ」「食育」「健康維持」から総合的に学ぶ
スポーツ関連企業やクラブチーム(スポーツ)、幼稚園や保育所(食育)及び福祉施設(健康維持)と連携し、栄養士に付加する資格や専門を学べます。

② 海外での研修プログラムから学ぶ

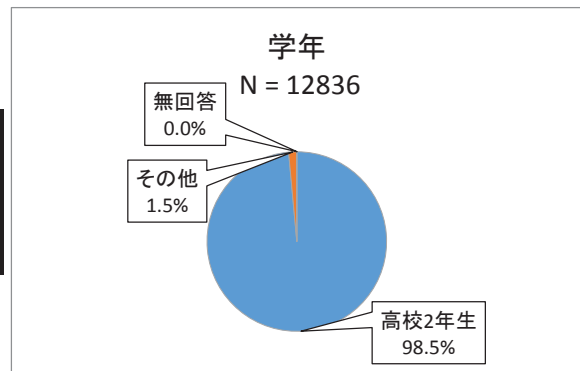
インドネシア・ドイツなどの海外研修で、栄養調査・研究を行い、国際的な視野を養うプログラムがあります。

特色

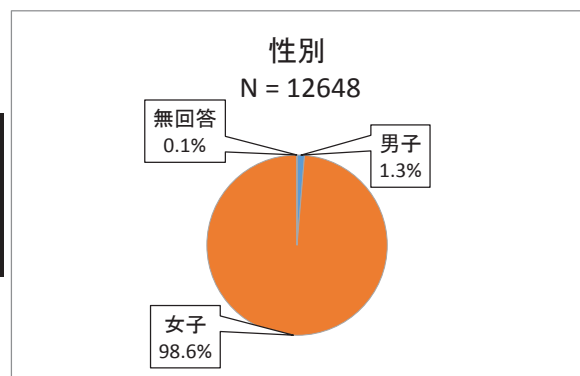
構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

単純集計表

学年			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高校2年生	12,648	98.5
2	その他	187	1.5
	無回答	1	0.0
	N (%ベース)	12,836	100

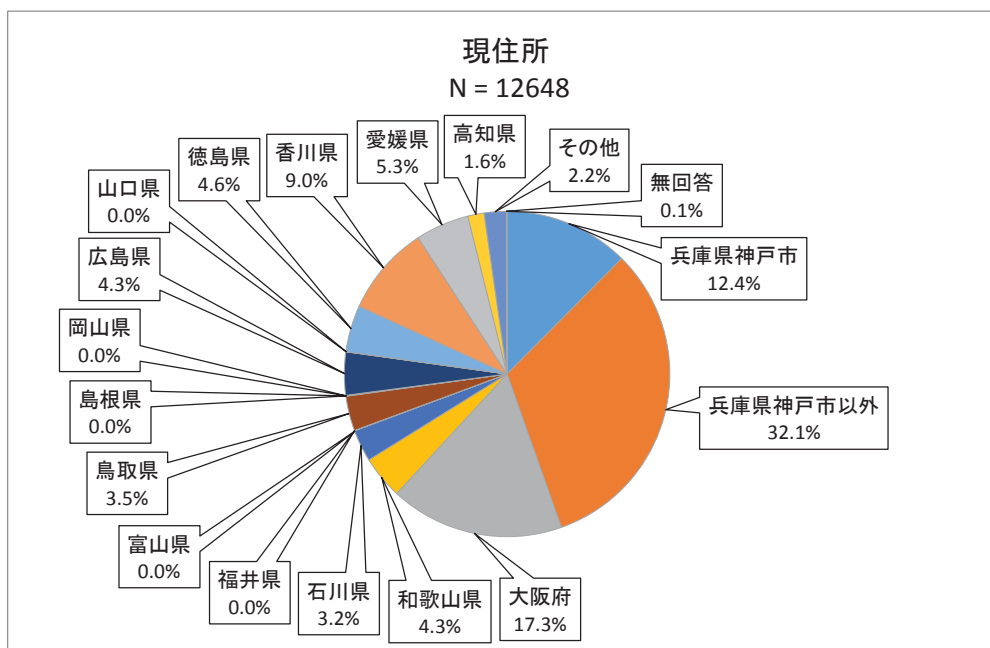


性別			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男子	168	1.3
2	女子	12,471	98.6
	無回答	9	0.1
	N (%ベース)	12,648	100



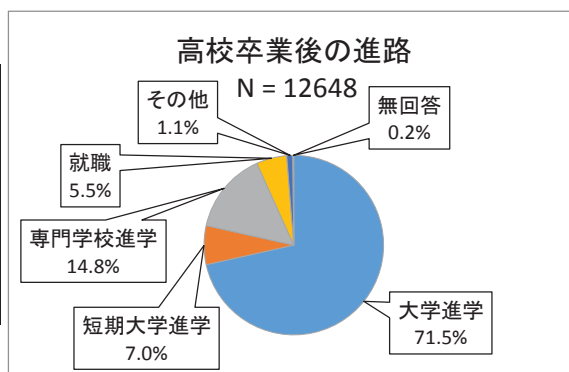
現住所

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	兵庫県神戸市	1,573	12.4
2	兵庫県神戸市以外	4,066	32.1
3	大阪府	2,186	17.3
4	和歌山県	541	4.3
5	石川県	403	3.2
6	福井県	1	0.0
7	富山県	3	0.0
8	鳥取県	437	3.5
9	島根県	5	0.0
10	岡山県	6	0.0
11	広島県	542	4.3
12	山口県	1	0.0
13	徳島県	586	4.6
14	香川県	1,135	9.0
15	愛媛県	673	5.3
16	高知県	205	1.6
17	その他	277	2.2
	無回答	8	0.1
	N (%ベース)	12,648	100



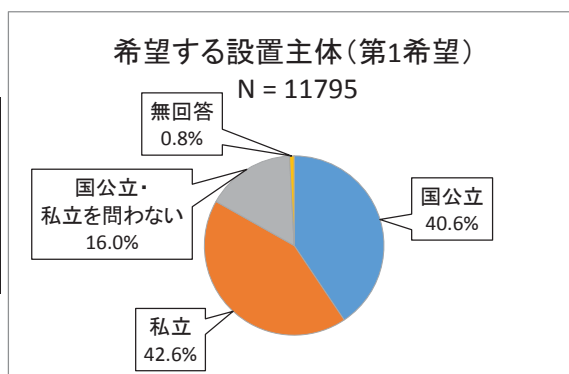
高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	9,043	71.5
2	短期大学進学	886	7.0
3	専門学校進学	1,866	14.8
4	就職	694	5.5
5	その他	137	1.1
	無回答	22	0.2
	N (%ベース)	12,648	100



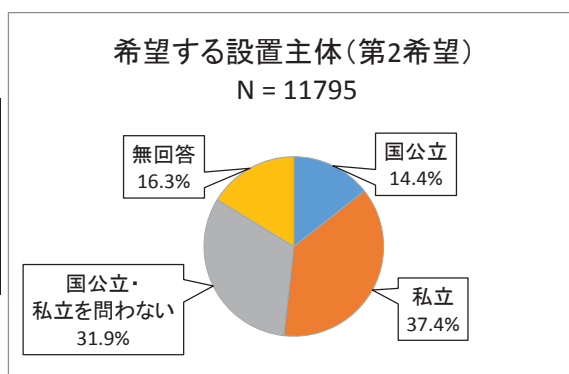
希望する設置主体(第1希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	4,788	40.6
2	私立	5,023	42.6
3	国公立・私立を問わない	1,886	16.0
	無回答	98	0.8
	N (%ベース)	11,795	100



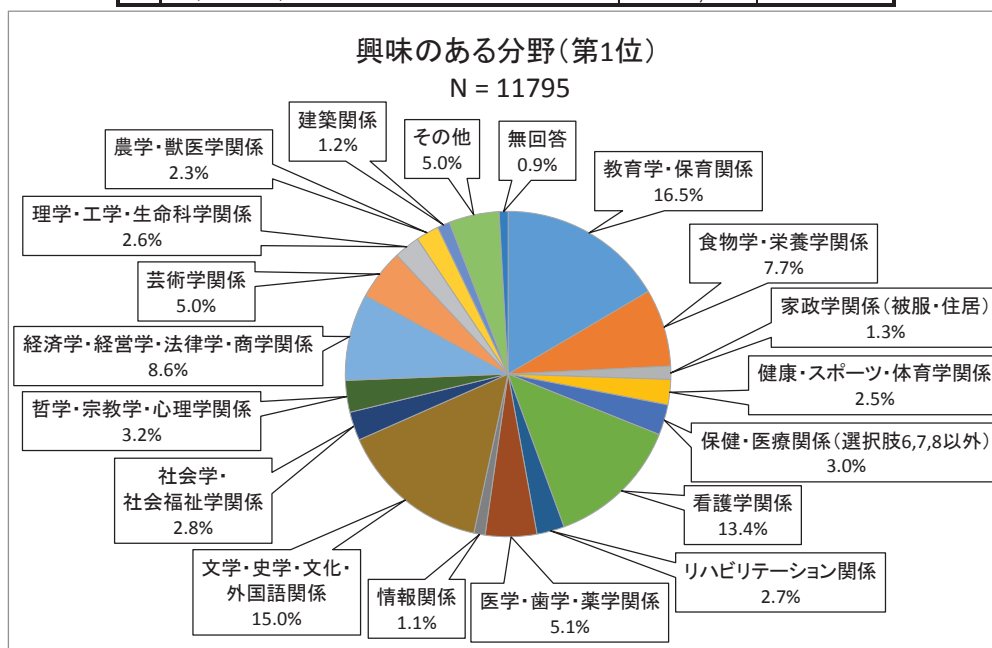
希望する設置主体(第2希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	1,696	14.4
2	私立	4,413	37.4
3	国公立・私立を問わない	3,765	31.9
	無回答	1,921	16.3
	N (%ベース)	11,795	100



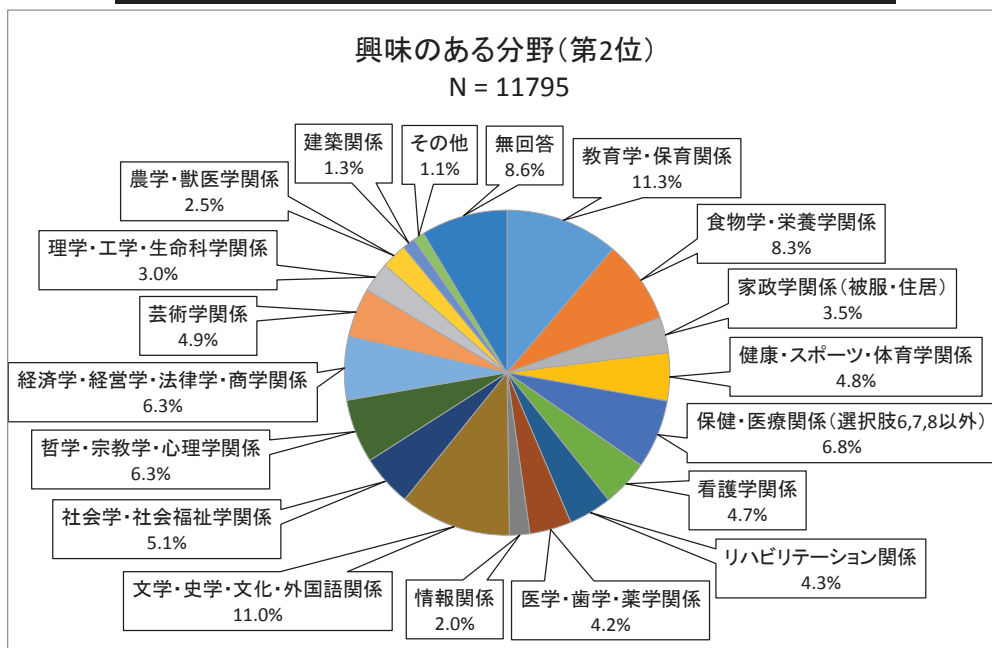
興味のある分野(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,949	16.5
2	食物学・栄養学関係	908	7.7
3	家政学関係(被服・住居)	155	1.3
4	健康・スポーツ・体育学関係	295	2.5
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	357	3.0
6	看護学関係	1,575	13.4
7	リハビリテーション関係	323	2.7
8	医学・歯学・薬学関係	602	5.1
9	情報関係	132	1.1
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,770	15.0
11	社会学・社会福祉学関係	335	2.8
12	哲学・宗教学・心理学関係	372	3.2
13	経済学・経営学・法学・商学関係	1,018	8.6
14	芸術学関係	592	5.0
15	理学・工学・生命科学関係	303	2.6
16	農学・獣医学関係	270	2.3
17	建築関係	147	1.2
18	その他	589	5.0
	無回答	103	0.9
	N (%ベース)	11,795	100



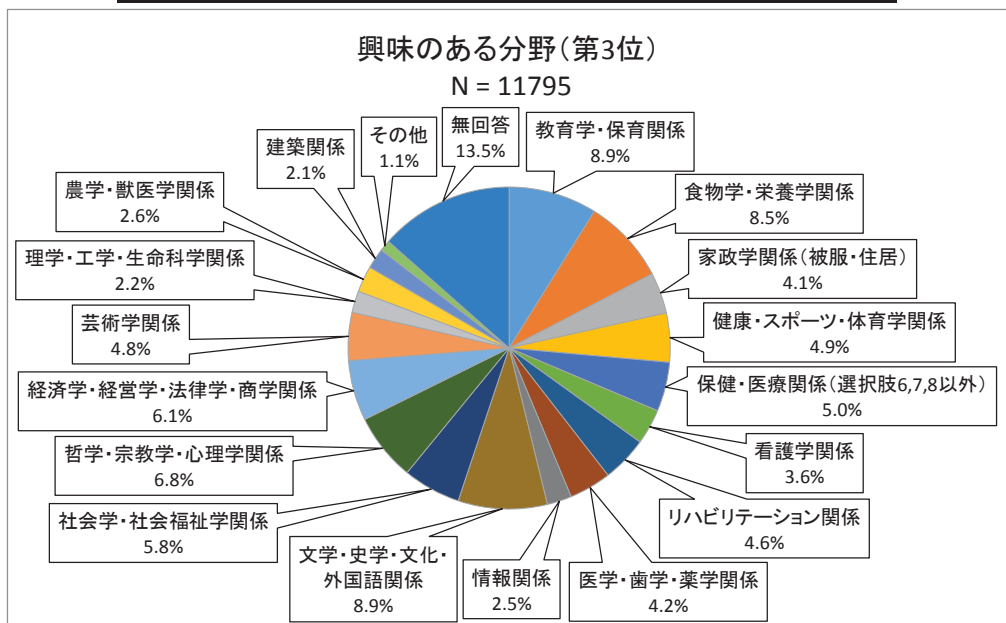
興味のある分野(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,327	11.3
2	食物学・栄養学関係	974	8.3
3	家政学関係(被服・住居)	414	3.5
4	健康・スポーツ・体育学関係	563	4.8
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	807	6.8
6	看護学関係	550	4.7
7	リハビリテーション関係	507	4.3
8	医学・歯学・薬学関係	490	4.2
9	情報関係	239	2.0
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,302	11.0
11	社会学・社会福祉学関係	605	5.1
12	哲学・宗教学・心理学関係	748	6.3
13	経済学・経営学・法律学・商学関係	747	6.3
14	芸術学関係	577	4.9
15	理学・工学・生命科学関係	353	3.0
16	農学・獣医学関係	298	2.5
17	建築関係	149	1.3
18	その他	132	1.1
	無回答	1,013	8.6
	N (%ベース)	11,795	100



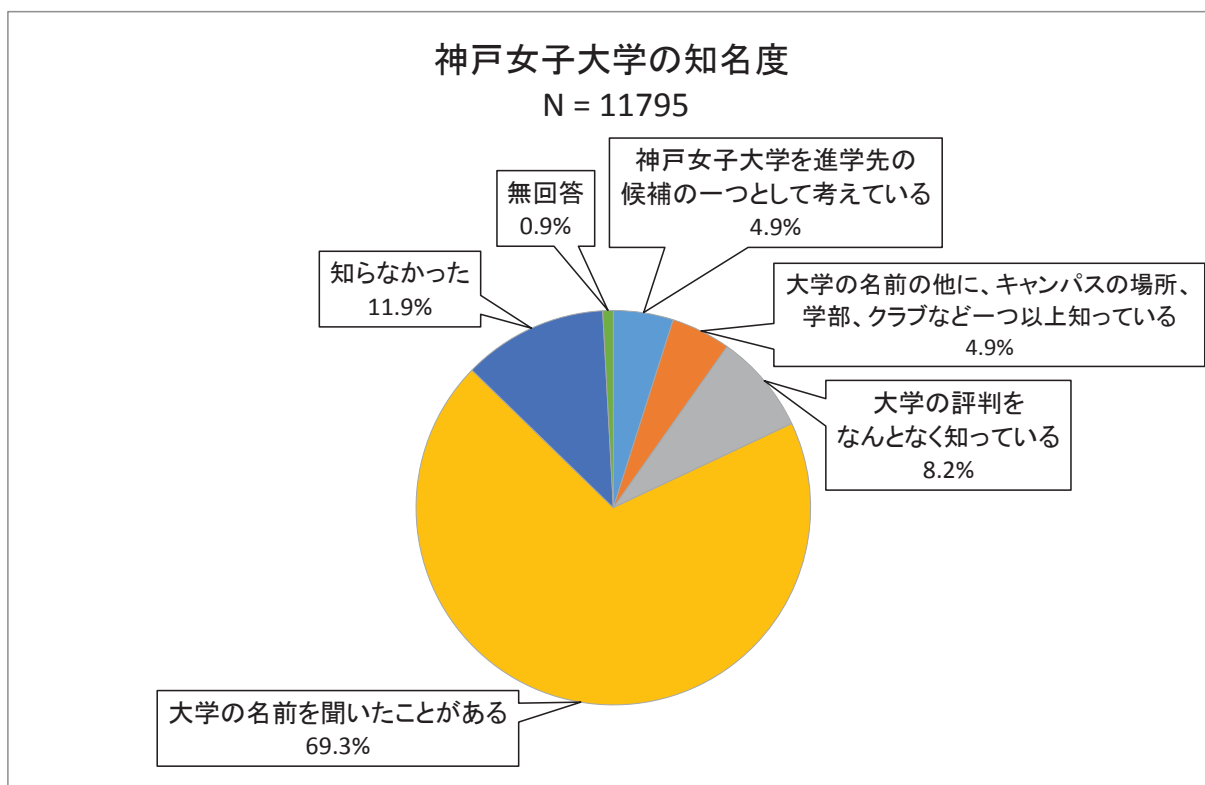
興味のある分野(第3位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	教育学・保育関係	1,046	8.9
2	食物学・栄養学関係	1,004	8.5
3	家政学関係(被服・住居)	486	4.1
4	健康・スポーツ・体育学関係	580	4.9
5	保健・医療関係(選択肢6,7,8以外)	584	5.0
6	看護学関係	419	3.6
7	リハビリテーション関係	539	4.6
8	医学・歯学・薬学関係	498	4.2
9	情報関係	291	2.5
10	文学・史学・文化・外国語関係	1,055	8.9
11	社会学・社会福祉学関係	684	5.8
12	哲学・宗教学・心理学関係	798	6.8
13	経済学・経営学・法学・商学関係	715	6.1
14	芸術学関係	568	4.8
15	理学・工学・生命科学関係	256	2.2
16	農学・獣医学関係	309	2.6
17	建築関係	243	2.1
18	その他	130	1.1
	無回答	1,590	13.5
	N (%ベース)	11,795	100



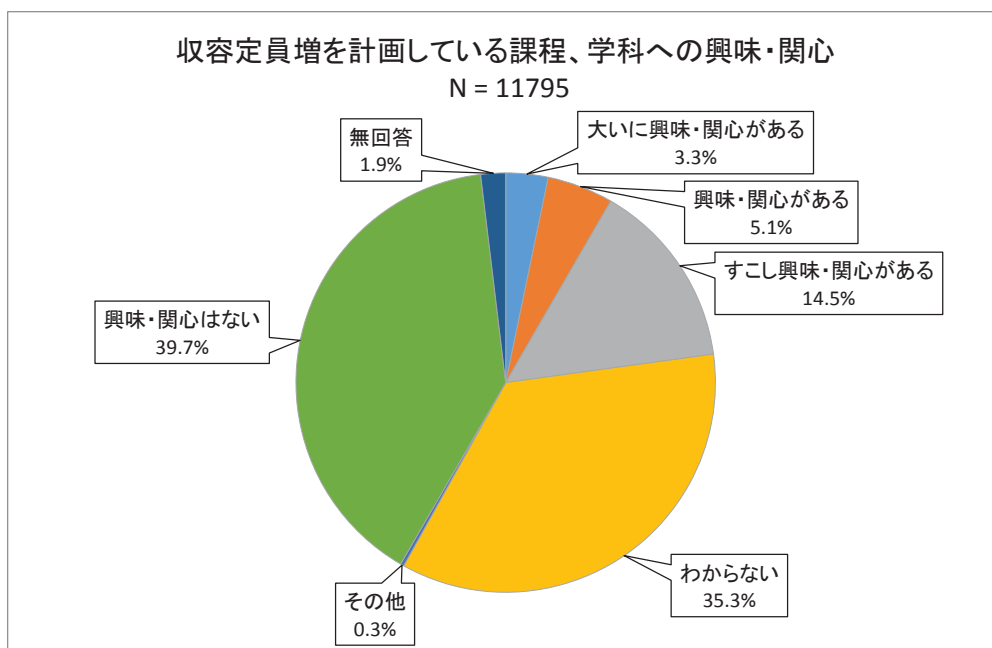
神戸女子大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	神戸女子大学を進学先の候補の一つとして考えている	579	4.9
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	575	4.9
3	大学の評判をなんとなく知っている	968	8.2
4	大学の名前を聞いたことがある	8,173	69.3
5	知らなかった	1,399	11.9
	無回答	101	0.9
	N (%ベース)	11,795	100



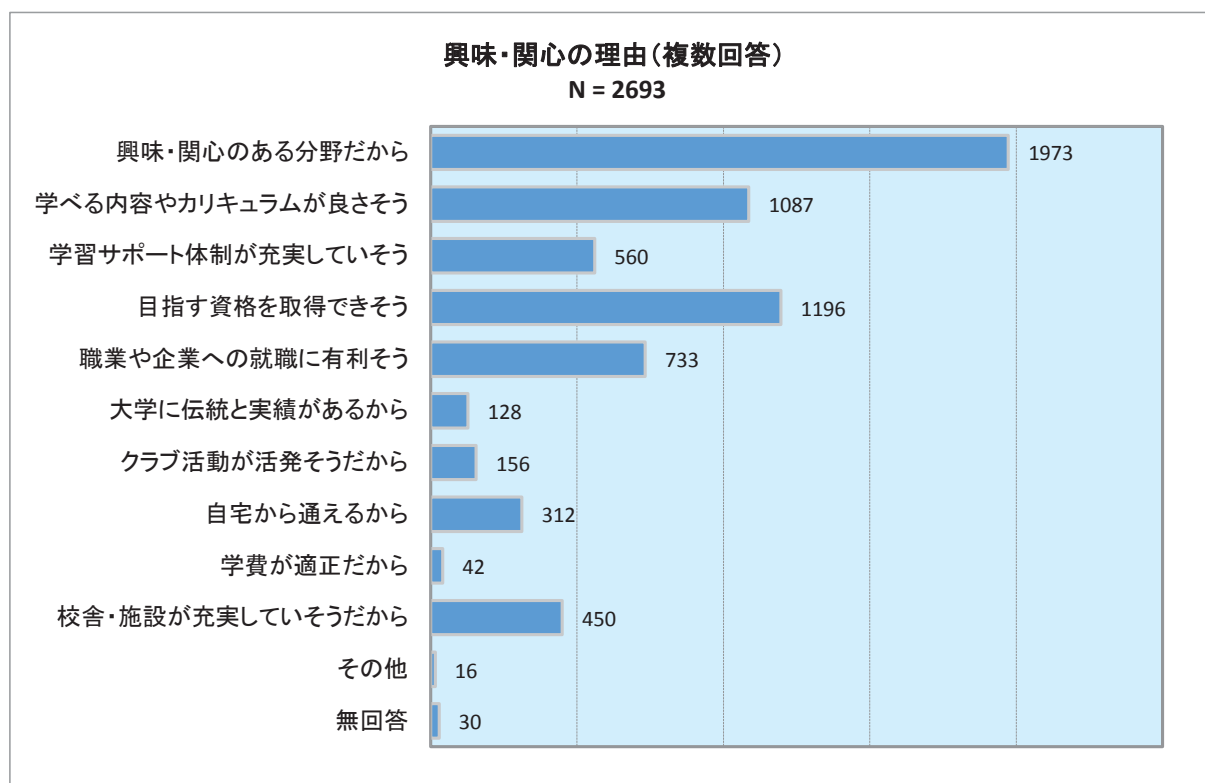
収容定員増を計画している課程、学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	384	3.3
2	興味・関心がある	601	5.1
3	すこし興味・関心がある	1,708	14.5
4	わからない	4,158	35.3
5	その他	32	0.3
6	興味・関心はない	4,686	39.7
	無回答	226	1.9
	N (%ベース)	11,795	100



興味・関心の理由(複数回答)

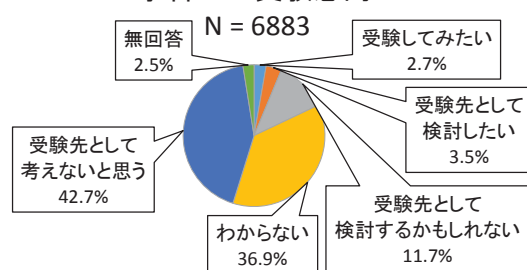
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	1,973	73.3
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	1,087	40.4
3	学習サポート体制が充実していそう	560	20.8
4	目指す資格を取得できそう	1,196	44.4
5	職業や企業への就職に有利そう	733	27.2
6	大学に伝統と実績があるから	128	4.8
7	クラブ活動が活発そうだから	156	5.8
8	自宅から通えるから	312	11.6
9	学費が適正だから	42	1.6
10	校舎・施設が充実していそうだから	450	16.7
11	その他	16	0.6
	無回答	30	1.1
	N (%ベース)	2,693	100



収容定員増を計画している課程、学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	189	2.7
2	受験先として検討したい	243	3.5
3	受験先として検討するかもしれない	803	11.7
4	わからない	2,539	36.9
5	受験先として考えないと思う	2,936	42.7
	無回答	173	2.5
	N (%ベース)	6,883	100

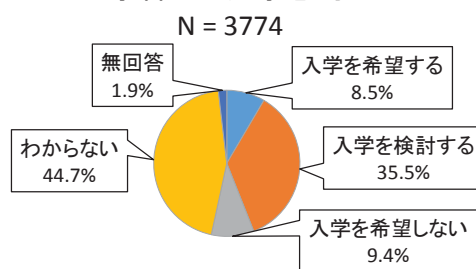
収容定員増を計画している課程、
学科への受験意向



収容定員増を計画している課程、学科への入学意向

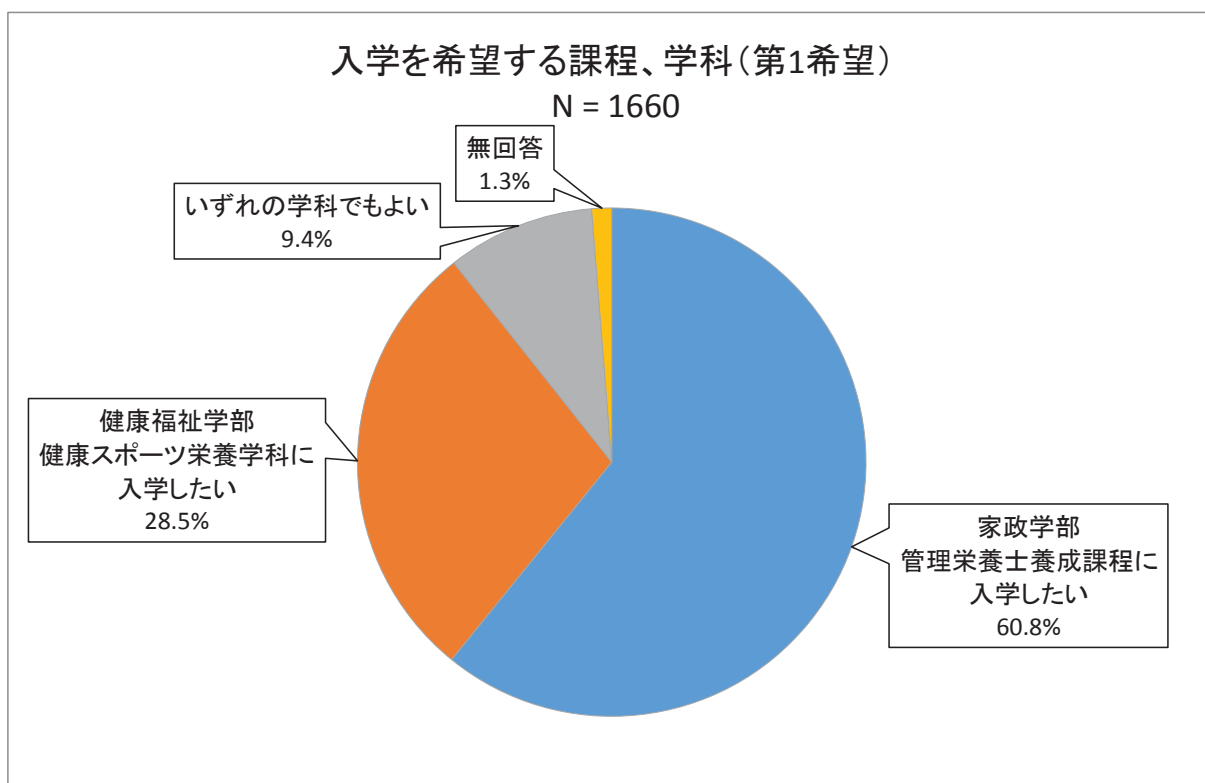
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学を希望する	320	8.5
2	入学を検討する	1,340	35.5
3	入学を希望しない	356	9.4
4	わからない	1,688	44.7
	無回答	70	1.9
	N (%ベース)	3,774	100

収容定員増を計画している課程、
学科への入学意向



入学を希望する課程、学科(第1希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	家政学部管理栄養士養成課程に入学したい	1,010	60.8
2	健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい	473	28.5
3	いずれの学科でもよい	156	9.4
	無回答	21	1.3
	N (%ベース)	1,660	100



入学を希望する課程、学科(第2希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	家政学部管理栄養士養成課程に入学したい	361	21.7
2	健康福祉学部健康スポーツ栄養学科に入学したい	709	42.7
3	いずれの学科でもよい	292	17.6
	無回答	298	18.0
	N (%ベース)	1,660	100

入学を希望する課程、学科(第2希望)

N = 1660

